

令和5年度

事務事業評価シート（生活環境部）

・ 市民課	1頁～	6頁
・ 環境推進課	7頁～	24頁
・ 下水道課	25頁～	28頁
・ 小笠市民課	29頁～	32頁

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	市民課	担当係	重点事業							
R5	事業名	人権擁護活動事業											
総合計画	体系・概要	基本目標	5 まちづくりにより市民と行政が共に取り組むまち										
		政策	3 性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり										
		施策	3 人権擁護活動を推進します										
	事業の目的	人権擁護活動を推進するため、人権擁護委員の協力を得て人権教室や人権相談などを実施することにより、誰もが幸せに生きる権利である人権の考え方を広く市民に啓発し、人権意識の高揚と普及を図る。		事業の概要			人権擁護委員による各種啓発活動(街頭啓発)や相談事業を通じ、人権擁護委員との協働による人権啓発活動に取り組むとともに、人権啓発の一環として、人権擁護委員による保育園・幼稚園、小・中学校における人権教室を実施する。人権の花運動を行い、人権啓発に係る作文やポスター、標語の応募を呼び掛ける。						
	事業成果	人権擁護委員の活動がコロナ禍以前の活動に徐々に戻り、店頭での啓発活動及び人権教室ともに実施回数を増やせたことで、幅広い年齢層に対して人権への理解を深めていただくきっかけができた。 また、人権講演会を開催したことにより、広く市民に人権意識の普及高揚を図ることができた。											
	事業課題	社会の変化に伴い様々な人権に関する課題が顕在化している。引き続き人権擁護委員の研修を充実させ、それを踏まえた活動を通じ、あらゆる年代に対し人権意識の浸透を図っていく必要がある。											
	事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称						
			2	3	1	100000	人権擁護活動費						
			R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			528,000	1,501,000	973,000	284.3%		0	805,000	0	0	696,000	
			項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳						
			予算額	682,000	528,000	1,501,000	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0	
			決算額	659,153	526,352	1,494,117	02	給料	0	17	備品購入費	0	
			不用額	22,847	1,648	6,883	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	323,000	
			執行率	96.7%	99.7%	99.5%	04	共済費	0	19	扶助費	0	
国庫支出金			0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0		
県支出金		0	0	805,000	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0			
地方債		0	0	0	07	報償費	54,486	22	償還金、利子及び割引料	0			
その他		0	0	0	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0			
一般財源		659,153	526,352	689,117	09	交際費	0	24	積立金	0			
前年比較		129.9%	D	79.9%	A	130.9%	D	10	需用費	793,289	25	寄附金	0
職員人件費	859,000	1,029,000	1,025,000	11	役務費	0	26	公課費	0				
総事業コスト	1,518,153	1,555,352	2,519,117	12	委託料	233,942	27	繰出金	0				
前年比較	162.6%	D	102.5%	D	162.0%	D	13	使用料及び賃借料	89,400		予備費	0	
主財源	人権啓発活動地域ネットワーク委託金		805,000	14	工事請負費	0							
令和5年度は掛川人権啓発活動地域ネットワーク協議会の当番市であったことから、人権講演会を実施するなど、前年度より事業費が大幅に増加した。													
CHECK評価	コスト分析	事業目標・評価											
		指標名			単位	現状値	目標値	R3年度	R4年度	R5年度			
					年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価	
		成果1	人権教室の実施回数	回	0.0	5.0	5.0	1.0	5.0	4.0	5.0	5.0	
		1	7	20.0%	D	80.0%	C	100.0%	B				
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	0	0											
	効率1	物品配布による人権啓発活動の件数	回	0.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	4.0		
	1	7	133.3%	S	100.0%	B	133.3%	S					
	事業実施内容	人権擁護委員との協働による人権啓発活動に取り組んだ。 ・人権教室：幼保施設4園、小学校1校(R4:幼保施設2園、小学校2校) ・人権の花活動：アエル ・人権啓発パネル展示：市役所本庁ロビー(人権週間)、アエル(はたちの集い) ・街頭啓発活動：しずつつストア菊川店、田子重小笠店、杏林堂菊川店、ふれあい広場 ・人権に関する作品募集：標語1,649点、作文1点(R4:ポスター74点、標語1,625点、作文5点) 掛川人権啓発活動地域ネットワーク事業(令和5年度菊川市人権講演会)をアエル大ホールにて実施。 講師：飯塚 翔太 氏(ミスノ所属・陸上競技(短距離)選手) 演題：「世界と走る」 併せて、掛川人権擁護委員協議会菊川地区研究会の活動報告を行った。											
CHECK評価	指 標 ・ 実 施 内 容	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 多くの市民に人権への理解を求めるには、地道な啓発活動の継続が不可欠である。今後も研修・セミナー参加を通じて情報収集や知識の習得に努め、人権擁護委員の活動をサポートしていく。											
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 人権意識の高揚と普及を図るため、今後も人権擁護委員の活動をサポートすることが有効である。											
		実施内容 ・幼稚園・小中学校・高齢者施設等での人権教室の実施 ・人権啓発作品(ポスター・作文・標語)の募集や展示 ・駅やスーパーでの人権啓発活動 ・人権の花栽培活動											
		実施内容 ・幼稚園・小中学校・高齢者施設等での人権教室の実施 ・人権啓発作品(ポスター・作文・標語)の募集や展示 ・駅やスーパーでの人権啓発活動 ・人権の花栽培活動											
		実施内容 ・幼稚園・小中学校・高齢者施設等での人権教室の実施 ・人権啓発作品(ポスター・作文・標語)の募集や展示 ・駅やスーパーでの人権啓発活動 ・人権の花栽培活動											
CHECK評価	実行計画事業(円)	款	項	目	事業番号	事業名称							
		2	3	1	100000	人権擁護活動費							
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
		552,000	△ 949,000	36.8%		0	0	0	0	552,000			
		実施内容 ・幼稚園・小中学校・高齢者施設等での人権教室の実施 ・人権啓発作品(ポスター・作文・標語)の募集や展示 ・駅やスーパーでの人権啓発活動 ・人権の花栽培活動											
		実施内容 ・幼稚園・小中学校・高齢者施設等での人権教室の実施 ・人権啓発作品(ポスター・作文・標語)の募集や展示 ・駅やスーパーでの人権啓発活動 ・人権の花栽培活動											
		実施内容 ・幼稚園・小中学校・高齢者施設等での人権教室の実施 ・人権啓発作品(ポスター・作文・標語)の募集や展示 ・駅やスーパーでの人権啓発活動 ・人権の花栽培活動											
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
		639,000	87,000	115.8%		0	0	0	0	639,000			
		実施内容 ・幼稚園・小中学校・高齢者施設等での人権教室の実施 ・人権啓発作品(ポスター・作文・標語)の募集や展示 ・駅やスーパーでの人権啓発活動 ・人権の花栽培活動											

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	市民課	担当係	重点事業					
R5	事業名	戸籍住民基本台帳総務事業									
総合計画	体系・概要	基本目標 5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち									
	政策	4 未来に向かって行政機能を高めるまちづくり									
	施策	2 ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営をします									
	事業の目的	ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営をするため、窓口証明書交付システムを使った証明書申請を促し、併せて、コンビニ交付サービスの利用を推進し、ICT(情報通信技術)を活用した効率的な行政運営と快適で満足度の高い窓口サービスの提供を図る。		事業の概要 戸籍法、住民基本台帳法等に基づく事務を適正に行うため、戸籍や住民基本台帳のデータを管理運用するシステムの機器保守委託やシステム機器のリース料支払を管理する。併せて、コンビニ交付システム運用にかかる負担金拠出を行い、事務基盤を整備する。また、戸籍法改正に伴うシステム改修業務の委託を行う。システム以外の業務では、窓口業務の委託を管理し、適正な窓口業務を行う。							
事業コスト分析	事業の目的										
	事業成果	マイナンバーカード交付率の上昇や、カード交付時に証明書の取得についてコンビニ交付を周知したことなどにより、コンビニ交付での証明書交付数が5,322件(R4)から10,598件(R5)と大幅に増加した。									
	事業課題	令和6年3月からは、戸籍事務連携システムの運用が開始され、戸籍及び住民基本台帳ともにシステムメンテナンスや広域化に伴う事務が増加している。今後も法改正等に伴うシステム改修が予定されており、改修・保守・リース契約など、予算措置から業務発注、契約更新、支払処理まで適正に管理していく必要がある。									
	各評価結果	事業コスト評価				総合判定評価					
	評価分析・総合判定評価	事業内容評価	一般財源	指標評価	事業内容評価	A 計画どおりに事業を進めることが R7年度の方向性 コスト 維持→ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方					
			87.3% A	成果 1 S	評価視点 4:高い A 現状維持						
			総事業コスト 85.1% A	効果 1 S	有効性 4:高い 計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」 必要性 4:高い						
	担当評価	マイナンバーカード所持の利点として挙げられるコンビニ交付等での証明書取得は、計画的に進んでいる。									
	CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 法改正に伴うシステム改修については、国や県の指示のもとに行うこととなる。業務発注までに十分な時間が取れないことも想定されるため、国の動向に注視しつつ、ベンダーと情報を共有しながら適切に対応していく。								
		実行計画事業	款 項 目	事業番号							
2 3 1			300000 戸籍住民基本台帳総務費								
R4年度 R5年度 前年増減 前年比			財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
112,924,000 102,691,000 Δ 10,233,000 90.9%				15,076,000	100,000	0	18,622,000	68,893,000			
項目			R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳					
予算額			110,638,000	112,924,000	102,691,000	節 決算額	節 決算額				
決算額			102,300,396	110,338,853	89,910,423	01 報酬	12,000	16 公有財産購入費	0		
不用額			8,337,604	2,585,147	12,780,577	02 給料	0	17 備品購入費	81,400		
執行率			92.5%	97.7%	87.6%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	2,250,741		
国庫支出金	19,304,495		11,318,711	4,220,330	04 共済費	0	19 扶助費	0			
県支出金	0	17,000	99,000	05 災害補償費	0	20 貸付金	0				
地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0				
その他	19,759,780	20,164,620	16,775,020	07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0				
一般財源	63,236,121	78,838,522	68,816,073	08 旅費	4,260	23 投資及び出資金	0				
前年比較	104.6% D	124.7% D	87.3% A	09 交際費	0	24 積立金	0				
職員人件費	19,863,000	12,502,000	14,682,000	10 需用費	1,786,132	25 寄附金	0				
総事業コスト	122,163,396	122,840,853	104,592,423	11 役務費	1,259,966	26 公課費	0				
前年比較	104.5% D	100.6% D	85.1% A	12 委託料	68,511,740	27 繰出金	0				
主財源	社会保障・税番号制度個人番号カード等交付事務補助金(事務費分)	4,176,330		13 使用料及び賃借料	16,004,184	予備費	0				
旅券事務交付金	99,000		14 工事請負費	0							
諸証明手数料 他	16,819,020		15 原材料費	0	合計	89,910,423					
コスト分析	戸籍法改正に伴う戸籍システム改修が先延ばしされたこともあり、全体として事業費は減となった。また、歳入においては、コンビニ交付の利便性を市民に広く知ってもらうため、コンビニ交付における証明書手数料を100円としたことにより、住民票等の諸証明手数料が減となった。										
指標・実施内容	事業指標・評価	R3年度		R4年度		R5年度					
	指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
	成果1	通	260.0	1,800.0	1,800.0	3,459.0	1,800.0	5,322.0	5,760.0	10,598.0	
	成果2	通	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	効率1	通	0.0	400.0	400.0	637.0	400.0	863.0	400.0	4,628.0	
	事業実施内容	戸籍法、住民基本台帳法等に基づく事務を適正に行うため、戸籍や住民基本台帳のデータを管理運用するシステム機器保守の委託やリース料支払等を行った。窓口受付業務においては、委託業者と毎月定例会を行い、市民サービスの向上に努めた。また、窓口の受付業務委託事業の次年度以降の契約更新のため、プロポーザル方式で業者選定を行った。 ・コンビニ交付システムによる証明書の交付：10,598件・対象証明書の30.1%(R4:5,322件・対象証明書の14.3%) ・窓口交付システムによる証明書の交付：4,628件・対象証明書の13.2%(R4:863件・対象証明書の2.3%)									
	実施内容	R6年度 ・窓口業務全般の管理 ・住基ネットワークシステムリース満了に伴う業務委託契約 ・住基ネットワークシステム保守契約満了に伴う業務委託契約 ・戸籍総合システムリース事業契約満了に伴う更新業務委託契約 ・戸籍総合システム保守契約満了に伴う業務委託契約 ・住基・印鑑登録システムにおける標準化 ・戸籍システムにおける標準化 ・戸籍及び住基関連システム機器保守及び運用管理 ・コンビニ交付サービスの運用管理 ・キオスク端末の運用 ・戸籍法一部改正に伴うシステム改修									
	実施内容	R7年度 ・窓口業務全般の管理 ・戸籍及び住基関連システム機器保守及び運用管理 ・コンビニ交付サービスの運用管理 ・キオスク端末の運用									
	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明	窓口業務においてお客様の満足度をより高めるために、各種業務の見直しをしながら実施していくことが有効である。									

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	市民課	担当係	重点事業	○										
R5	事業名	社会保障・税番号制度事業															
総合計画	体系・概要	基本目標 5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち															
	政策	4 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり															
	施策	2 ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営をします															
	事業の目的	ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営をするため、閉庁日におけるマイナンバーカード臨時交付窓口の開設を行い、多くの市民がマイナンバーカードを利用した行政サービスを受けることができるよう、マイナンバーカードの交付促進を図る。		マイナンバーカードを利用したサービスが拡充していくことから、全市民にマイナンバーカードを取得していただくことが望まれる。マイナンバーカード取得に向けた市民への積極的なアプローチとして、窓口でのマイナンバーカード申請補助と写真撮影無料サービスを実施し、マイナンバーカード交付率の向上を目指す。また、電子証明書の更新手続きや券面事項更新に係る事務処理を適正に行っていく。													
事業コスト分析	事業の概要	款	項	目	事業番号	事業名称											
		2	3	1	200000	社会保障・税番号制度事業費											
		R4年度		R5年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		5,709,000		8,802,000		3,093,000	154.2%		8,802,000	0	0	0	0				
		執行率		99.6%		97.0%		99.1%									
	決算内訳	項目		R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳										
		予算額		5,236,000	5,709,000	8,802,000	節	決算額	節	決算額							
		決算額		5,217,505	5,539,289	8,720,815	01	報酬	4,458,449	16	公有財産購入費	0	0				
		不用額		18,495	169,711	81,185	02	給料	0	17	備品購入費	0	0				
		執行率		99.6%		97.0%		99.1%		03	職員手当等	787,536	18	負担金、補助及び交付金	0		
コスト分析	主財源	国庫支出金	5,217,505	5,539,289	8,720,815	04	共済費	0	19	扶助費	0	0					
		県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0					
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0					
		その他	0	0	0	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0	0					
		一般財源	0	0	0	08	旅費	74,400	23	投資及び出資金	0	0					
	前年比較	0.0%	A	100.0%	C	100.0%	C	09	交際費	0	24	積立金	0				
	職員人件費	8,253,000	2,468,000	1,863,000	10	需用費	154,330	25	寄附金	0	0						
	総事業コスト	13,470,505	8,007,289	10,583,815	11	役務費	0	26	公課費	0	0						
	前年比較	345.2%	D	59.4%	A	132.2%	D	12	委託料	3,246,100	27	繰出金	0				
	主財源	社会保障・税番号制度個人番号カード等交付事務補助金(事務費分)		8,720,815		13	使用料及び賃借料	0	予備費	0	0						
14	工事請負費	0	0	0													
15	原材料費	0	0	合計	8,720,815												
コスト分析	今後、健康保険証等に利用される計画であるマイナンバーカードの交付率を上げるため、マイナンバーカード出張申請サポート業務を業務委託(17箇所46回)したため、事業費は増加した。																
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度									
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値						
		成果1	マイナンバーカードの交付促進	%	0.0	65.0	35.0	45.3	達成率	評価	達成率	評価					
					1	7	129.4%	A	139.8%	S	113.8%	A					
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
	効率1	閉庁日におけるマイナンバーカード臨時交付窓口開設	回	0.0	27.0	27.0	5.0	27.0	13.0	27.0	18.0						
				1	7	18.5%	D	48.1%	D	66.7%	D						
	事業実施内容	マイナンバーカードを利用したサービスが拡大していくことから、多くの市民にカードを取得していただくため、窓口での申請補助と写真撮影無料サービスを実施した。また、カード休日交付窓口の開設や出張申請・交付サービスなど、カードの取得促進に努めた。															
		・マイナンバーカード交付申請の補助(写真撮影等): 1,927件(窓口1,245件+出張682件)(R4: 5,526件(窓口のみ))															
		・閉庁日におけるマイナンバーカード交付窓口開設: 18回(R4: 13回)															
・マイナンバーカード交付: 6,734件(R4: 11,561件)																	
(※上記の件数、回数は本庁市民課と小笠市民課の合算数値)																	
CHECK評価	CHECK評価	各評価結果															
		事業コスト評価						指標評価			事業内容評価			総合判定評価			
		一般財源		100.0%		C		成果		1	A	評価視点		評価内容		B	事業の進め方の改善の検討
		総事業コスト		132.2%		D		効率		1	D	有効性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性	
		132.2%		D		1		D		有効性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性			
	132.2%		D		1		D		必要性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性				
	132.2%		D		1		D		必要性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性				
	132.2%		D		1		D		必要性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性				
	132.2%		D		1		D		必要性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性				
	132.2%		D		1		D		必要性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性				
CHECK評価	CHECK評価	出張申請サポート事業の実施により申請者の増加につながり、マイナンバーカードの交付率は大きく上昇した。															
		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性															
		令和6年4月から本庁ロビーにコンビニ交付と同様の機能を持つキオスク端末を設置した。令和6年度末まで時限措置として交付手数料を100円としていることから、マイナンバーカード取得のメリットをPRするとともに、出張申請サポート事業を継続させる。															
		令和6年4月から本庁ロビーにコンビニ交付と同様の機能を持つキオスク端末を設置した。令和6年度末まで時限措置として交付手数料を100円としていることから、マイナンバーカード取得のメリットをPRするとともに、出張申請サポート事業を継続させる。															
		令和6年4月から本庁ロビーにコンビニ交付と同様の機能を持つキオスク端末を設置した。令和6年度末まで時限措置として交付手数料を100円としていることから、マイナンバーカード取得のメリットをPRするとともに、出張申請サポート事業を継続させる。															
CHECK評価	CHECK評価	款	項	目	事業番号	事業名称											
		2	3	1	200000	社会保障・税番号制度事業費											
		予算額		前年増減額		前年比		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		9,073,000		271,000		103.1%			9,073,000	0	0	0	0				
		9,073,000		271,000		103.1%			9,073,000	0	0	0	0				
	CHECK評価	CHECK評価	実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 ・マイナンバーカード申請出張受付窓口の開設 ・本庁ロビーにおけるキオスク端末の設置(コンビニ交付の促進) 												
			実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 ・マイナンバーカード申請出張受付窓口の開設 ・本庁ロビーにおけるキオスク端末の設置(コンビニ交付の促進) 												
			実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 ・マイナンバーカード申請出張受付窓口の開設 ・本庁ロビーにおけるキオスク端末の設置(コンビニ交付の促進) 												
			実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 ・マイナンバーカード申請出張受付窓口の開設 ・本庁ロビーにおけるキオスク端末の設置(コンビニ交付の促進) 												
			実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 ・マイナンバーカード申請出張受付窓口の開設 ・本庁ロビーにおけるキオスク端末の設置(コンビニ交付の促進) 												
CHECK評価	CHECK評価	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
		5,568,000	△ 3,505,000	61.4%		5,568,000	0	0	0	0							
		5,568,000	△ 3,505,000	61.4%		5,568,000	0	0	0	0							
		5,568,000	△ 3,505,000	61.4%		5,568,000	0	0	0	0							
		5,568,000	△ 3,505,000	61.4%		5,568,000	0	0	0	0							
CHECK評価	CHECK評価	実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 													
		実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 													
		実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 													
		実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 													
		実施内容		<ul style="list-style-type: none"> ・マイナンバーカード申請・更新補助と写真撮影無料サービスの実施 ・適正な電子証明書更新手続きと券面事項更新手続きの実施 													
CHECK評価	CHECK評価	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明															
		総務省は、ほぼ全国民にマイナンバーカードが行き渡ることを目指しているため、補助金対象経費を利用しながらカード申請交付事務の実施をしていくことが有効である。															
		総務省は、ほぼ全国民にマイナンバーカードが行き渡ることを目指しているため、補助金対象経費を利用しながらカード申請交付事務の実施をしていくことが有効である。															
		総務省は、ほぼ全国民にマイナンバーカードが行き渡ることを目指しているため、補助金対象経費を利用しながらカード申請交付事務の実施をしていくことが有効である。															
		総務省は、ほぼ全国民にマイナンバーカードが行き渡ることを目指しているため、補助金対象経費を利用しながらカード申請交付事務の実施をしていくことが有効である。															

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	市民課	担当係	重点事業	事業成果		事業課題					
R5	事業名	国民健康保険特別会計事業					国民健康保険特別会計運営のための繰出金の支出処理を適正に行うことができた。	令和5年度も法定外の繰出金はなかった。						
総合計画	基本目標	68 社会保障制度に係る事務の適正執行					事業 事業 C H E C K 評価	事業 事業 C H E C K 評価	事業 事業 C H E C K 評価	事業 事業 C H E C K 評価	事業 事業 C H E C K 評価			
	政策	1 国民健康保険及び国民年金事務を適正に執行します												
	施策	2 国民健康保険特別会計の健全運営												
	事業の目的	社会保障制度に係る事務を適正に執行するため、国の地方財政計画に基づく財政的援助として、国民健康保険基盤安定化、財政基盤安定化、国保事務費、出産育児一時金等にかかる費用を国民健康保険特別会計へ繰出すことで、国民健康保険財政の安定及び健全化を図る。												
事業の概要	国民健康保険特別会計へ保険基盤安定制度に係る繰出金、財政安定化支援に係る繰出金、出産育児一時金に係る繰出金、国保事務費に係る繰出金を支出する。													
事業コスト分析	予算	款	項	目	事業番号	事業名称					A C T I O N 改善 加える変化			
		3	1	8	100000	国民健康保険特別会計費								
		R4年度		R5年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金		地方債	その他	一般財源
		255,107,000		254,776,000		△ 331,000	99.9%		38,295,000	115,987,000		0	0	100,494,000
		項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳								
		予算額	269,219,000	255,107,000	254,776,000	節	決算額	節	決算額					
		決算額	267,008,780	252,014,161	252,482,695	01	報酬	0	16	公有財産購入費		0	0	0
		不用額	2,210,220	3,092,839	2,293,305	02	給料	0	17	備品購入費		0	0	0
		執行率	99.2%	98.8%	99.1%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金		0	0	0
		財源内訳	国庫支出金	40,394,014	39,729,907	38,253,344	04	共済費	0	19		扶助費	0	0
		県支出金	124,197,554	117,160,143	115,967,248	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0	0	
		その他	0	0	0	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0	0	0	
		一般財源	102,417,212	95,124,111	98,262,103	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	0	0	
		前年比較	103.9% D	92.9% B	103.3% D	09	交際費	0	24	積立金	0	0	0	
		職員人件費	20,305,000	152,000	663,000	10	需用費	0	25	寄附金	0	0	0	
		総事業コスト	287,313,780	252,166,161	253,145,695	11	役務費	0	26	公課費	0	0	0	
		前年比較	110.6% D	87.8% A	100.4% D	12	委託料	0	27	繰出金	252,482,695	0	0	
	主財源	国保財政基盤安定負担金(保険料軽減分)(県)		96,840,577	13	使用料及び賃借料	0		予備費	0	0	0		
		国保財政基盤安定負担金(国)		37,086,759	14	工事請負費	0			0	0	0		
		国保財政基盤安定負担金(保険者支援分)(県)他		20,293,256	15	原材料費	0	合計		252,482,695	0	0		
	コスト分析	今年度から新規で産前産後保険税繰出額が加わったが、繰出金額は全体的に昨年度を下回った。被保険者数が年々減少しているため、事務の効率化等により事務費繰入金の削減を進めていきたい。												
指標・実施内容	事業指標・評価				R3年度		R4年度		R5年度		P L A N 取り組み・DO実施			
	指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値		実績値		
	成果1	適正な繰出金の執行	%以下	0.3	0.5	0.6	0.5	0.6	0.4	0.6		0.5		
				1	7	107.7%	B	143.6%	S	105.7%		B		
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0		
				0	0									
	効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0		
				0	0									
	事業実施内容		国民健康保険特別会計へ下記の繰出金を支出した。 ・保険基盤安定繰出金(保険料軽減分) 129,120,770円(R4:129,726,920円) ・保険基盤安定繰出金(保険者支援分) 74,173,518円(R4: 76,694,355円) ・財政基盤安定化支援事業繰出金 17,588,000円(R4:17,388,000円) ・出産育児一時金繰出金 5,523,000円・17件(R4:7,164,000円・26件) ・事務費繰出金 23,744,237円(R4:18,275,425円) ・未就学児均等割保険税繰出金 2,222,374円(R4: 2,765,461円) ・産前産後保険税繰出金 110,796円(R5新規)											
	R6年度 実施内容		予算額 前年増減額 前年比 財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 252,867,000 △ 1,909,000 99.3% 38,945,000 114,434,000 0 0 99,488,000 ・保険基盤安定制度に係る繰出金(保険料軽減分、保険者支援分) ・財政安定化支援事業に係る繰出金 ・出産育児一時金に係る繰出金 ・国保事務費に係る繰出金 ・未就学児均等割保険税に係る繰出金 ・産前産後保険税に係る繰出金 下期実施内容変更見込み											
R7年度 実施内容		計画額 前年増減額 前年比 財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 256,462,000 3,595,000 101.4% 44,646,000 128,867,000 0 0 82,949,000 ・保険基盤安定制度に係る繰出金(保険料軽減分、保険者支援分) ・財政安定化支援事業に係る繰出金 ・出産育児一時金に係る繰出金 ・国保事務費に係る繰出金 ・未就学児均等割保険税に係る繰出金 ・産前産後保険税に係る繰出金 R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み												
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明		国民健康保険特別会計運営のため、必要な繰出処理である。												

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	市民課	担当係	重点事業				
R5	事業名	国民年金総務事業								
総合計画	基本目標	68 社会保障制度に係る事務の適正執行								
	政策	1 国民健康保険及び国民年金事務を適正に執行します								
	施策	7 国民年金制度の維持								
	事業の目的	社会保障制度に係る事務を適正に執行するため、国民年金に係る事務を適正に執行することで、国民年金加入者の利便性向上と事務の円滑化を図る。		事業の概要						
事業コスト分析	事業成果	年金機構との連携を図り、国民年金の被保険者の資格取得、喪失、住所管理及び各種届出等の事務手続きを適正に行った。								
	事業課題	国の制度改正に伴い発生する事務について、適切に対応していく必要がある。								
	各評価結果	事業コスト評価				総合判定評価				
	評価分析・総合判定評価	事業内容評価	指標評価	1 S		B 事業の進め方の改善の検討				
			事業内容評価	評価視点						
			評価内容	A 現状維持						
	決算前年比	一般財源	成果	1	効率性	4:高い	R7年度の方向性			
	総事業コスト	D	2	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」				
	96.3%	B	効率	1	必要性	4:高い	コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方			
	担当評価	国民年金関係の資格取得の異動や免除申請事務等適切な事務処理を行った。								
CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 窓口での手続き案内がスムーズに行えるよう、制度改正等の情報収集に努めていく。								
	実行計画事業	款	項	目	事業番号	事業名称				
		3	1	7	100000	国民年金総務費				
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		6,000	3,000	200.0%	内訳	5,000	0	0	0	1,000
		・国民年金に係る会議への出席 ・国民年金に係る被保険者の資格取得、喪失、住所管理及び各種届出等の事務手続き					下期実施内容変更見込み			
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		6,000	0	100.0%	内訳	6,000	0	0	0	0
		・国民年金に係る会議への出席 ・国民年金に係る被保険者の資格取得、喪失、住所管理及び各種届出等の事務手続き					R6年度比較増減要因			
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 法定委託事務として行っている。					R8年度増減見込み			
指標・実施内容		事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		
	指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	
	成果1	国民年金制度の広報	回	3.0	3.0	3.0	1.0	3.0	4.0	
				1	7	33.3%	E	133.3%	S	
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
				0	0					
	効率1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
				0	0					
	国民年金加入者の利便性向上のため、法定受託事務として行っている国民年金に係る事務を適正に処理した。また、7月、9月、1月、3月の広報菊川に国民年金に関する内容を掲載した。									

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	市民課	担当係	重点事業										
R5	事業名	後期高齢者医療事業										事業成果	事業課題			
	基本目標	68 社会保障制度に係る事務の適正執行														
	政策	2 後期高齢者事務を適正に執行します														
	施策	1 後期高齢者システムの管理運営														
総合計画	体系・概要	事業の目的				事業の概要				CHECK評価						
		社会保障制度に係る事務を適正に執行するため、後期高齢者医療制度加入者の各種事務手続き及び保険料の徴収事務に加え、加入者の健康保持増進事業を実施することで、医療費の抑制と安定した社会保障制度の運用を図る。				後期高齢者医療に関する事務費として、保険料通知等の作成や郵送、健診結果作成や保険料納入にかかる手数料、システムの運用にかかる委託費及び機器使用料、健康診査の業務委託、広域連合への事務費及び療養給付に係る負担金、人間ドックの費用助成を行う。また、保険料軽減分に対する保険基金安定拠出金として県負担3/4と市負担1/4を合わせて一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出す。				健康診査の受診件数、人間ドックの助成件数ともに増加した。広域連合からの特別対策補助金を活用し、業務委託により健康診査未受診者への受診勧奨を行ったことや、人間ドック助成金の手続きの簡素化などが要因として考えられる。						
事業コスト分析	決算(円)	予算(円)		事業番号		事業名称		CHECK評価		ACTION改善		PLAN取り組み・DO実施				
		3	1	9	100000	後期高齢者医療事務費		各評価結果		総合判定評価		事業の進め方の改善の検討				
		R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	B 事業の進め方の改善の検討				
		520,910,000	540,365,000	19,455,000	103.7%		0	75,879,000	0	27,289,000	437,197,000	R7年度の方向性				
		項目		R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳		評価視点		評価内容		R7年度の方向性			
		予算額		501,357,000	520,910,000	540,365,000	節	決算額	節	1	B	効率性		4:高い	A	現状維持
		決算額		500,553,076	513,804,495	539,844,159	01	報酬	2,087,777	16		有効性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔計画通り	
		不用額		803,924	7,105,505	520,841	02	給料	0	17		必要性		4:高い	R7年度の方向性	
		執行率		99.8%	98.6%	99.9%	03	職員手当等	163,815	18		改善		①事業の進め方		
		国庫支出金		0	0	0	04	共済費	0	19		改善		①事業の進め方		
		県支出金		67,179,673	70,038,044	75,879,117	05	災害補償費	0	20		改善		①事業の進め方		
		地方債		0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21		改善		①事業の進め方		
		その他		42,301,953	40,904,393	27,223,922	07	報償費	69,000	22		改善		①事業の進め方		
		一般財源		391,071,450	402,862,058	436,741,120	08	旅費	6,160	23		改善		①事業の進め方		
		前年比較		102.2% D	103.0% D	108.4% D	09	交際費	0	24		改善		①事業の進め方		
		職員人件費		5,345,000	1,668,000	1,669,000	10	需用費	536,683	25		改善		①事業の進め方		
		総事業コスト		505,898,076	515,472,495	541,513,159	11	役務費	2,204,158	26		改善		①事業の進め方		
		前年比較		104.8% D	101.9% D	105.1% D	12	委託料	30,046,537	27		改善		①事業の進め方		
		主財源		後期高齢者健康診査委託料		19,828,486	13	使用料及び賃借料	549,100			改善		①事業の進め方		
				後期高齢者医療保険基金安定拠出金負担金		75,879,117	14	工事請負費	0			改善		①事業の進め方		
				後期高齢者医療制度特別対策補助金 他		7,395,436	15	原材料費	0	合計	539,844,159	改善		①事業の進め方		
		コスト分析		被保険者の増に伴い、均等割軽減の対象者も増となったことで、その公費負担となる後期高齢者医療保険基金安定拠出金の後期高齢者医療特別会計への繰出額も前年度と比較し、7,788,098円の増となった。それ以外にも全体的に支出額が増加している。										課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性		
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		CHECK評価		ACTION改善		PLAN取り組み・DO実施		
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	達成率		評価		
		成果1	後期高齢者健康診査の受診率	%	30.1	44.0	32.0	31.8	35.0	33.3	37.0	33.3	R6年度比較増減要因		R8年度増減見込み	
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	R6年度比較増減要因		R8年度増減見込み	
		効率1	健康診査受診券の人間ドック受診者等への送付抑止	人	40.0	140.0	100.0	62.0	110.0	85.0	120.0	23.0	R6年度比較増減要因		R8年度増減見込み	
		事業実施内容		保険料通知等の作成・郵送、健診結果作成、各種支払事務(保険料納入手数料、システム運用委託費・機器使用料、健康診査業務委託、広域連合への事務費負担金、療養給付分負担金)、人間ドック補助を行った。また、保険基金安定拠出金(保険料軽減分)を特別会計へ繰り出した。 ・健康診査:2,210件(R4:2,075件) ・人間ドック補助:263件(R4:219件) ・療養給付負担金:376,698,702円(R4:365,344,047円) ・事務費負担金:18,553,000円(R4:14,673,000円) ・基金安定繰出:101,172,157円(R4:93,384,059円)										事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明		
		実施内容は、後期高齢者医療制度加入者の各種事務手続きの適正化、保険料の適正徴収、加入者の健康保持増進事業(健康診断、人間ドック補助等)の実施につながり、有効であると考えられる。														

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業	○							
R5	事業名	地球温暖化対策事業												
総合計画	体系・概要	基本目標 4 快適な環境で安心して暮らせるまち						事業 事業 成果 課題						
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり												
	施策	1 地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します												
事業の目的	地球温暖化対策・自然環境の保全を推進するため、地球温暖化対策事業により、再生可能エネルギーの普及や環境教育の実施、公共施設へのエコアクション21の導入により温室効果ガス排出量の削減を図る。			地球温暖化を防止するために、地球温暖化対策実行計画を策定する。自然エネルギーを有効利用する機器を普及する。家庭でできる環境教育事業を実施する。公共施設に環境マネジメントシステムを導入する。										
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称								
		4	1	9	800000	地球温暖化対策費								
		R4年度		R5年度		前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		7,424,000		19,942,000		12,518,000	268.6%		17,020,000	0	0	20,000	2,902,000	
		項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳								
		予算額	4,693,000	7,424,000	19,942,000	節	決算額	節	決算額					
		決算額	4,654,858	7,340,662	19,434,963	01	報酬	1,108,800	16	公有財産購入費	0			
		不用額	38,142	83,338	507,037	02	給料	0	17	備品購入費	0			
		執行率	99.2%	98.9%	97.5%	03	職員手当等	99,824	18	負担金、補助及び交付金	16,518,758			
		財源内訳	国庫支出金	0	0	16,689,000	04	共済費	0	19	扶助費	0		
		県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0			
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0			
		その他	20,000	1,020,000	0	07	報償費	107,800	22	償還金、利子及び割引料	0			
		一般財源	4,634,858	6,320,662	2,745,963	08	旅費	1,540	23	投資及び出資金	0			
		前年比較	129.5% D	136.4% D	43.4% A	09	交際費	0	24	積立金	0			
		職員人件費	3,950,000	3,724,000	5,656,000	10	需用費	278,395	25	寄附金	0			
		総事業コスト	8,604,858	11,064,662	25,090,963	11	役務費	679,846	26	公課費	0			
		前年比較	239.2% D	128.6% D	226.8% D	12	委託料	640,000	27	繰出金	0			
	主財源	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		13,500,000	13	使用料及び賃借料	0		予備費	0				
		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金		3,189,000	14	工事請負費	0							
		環境衛生費指定寄附金			15	原材料費	0	合計		19,434,963				
	コスト分析	増加の要因 ・省エネ家電製品購入補助金と自然エネルギー利用促進補助金に係る費用は国の交付金を活用した。 ・講師を招きゼロカーボンシティ実現に向けた職員研修会を実施した。												
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価				R3年度		R4年度		R5年度				
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
		成果1		公共施設・公用車から排出される温室効果ガス総排出量	トンの削減	6,591.0	5,811.0	3,089.0	6,268.0	6,357.0	6,583.0	5,886.0	0.0	
		成果2				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		効率1		太陽光発電システム設置に対する1件当たりの市補助額	円/件	18,138.0	40,000.0	40,000.0	37,793.0	40,000.0	37,346.0	40,000.0	18,138.0	
		事業実施内容	①省エネ家電製品購入補助金を実施した。 ②静岡県の「太陽光・蓄電池共同購入支援事業」に参加し太陽光発電設備の設置を推進した。 ③自然エネルギー利用促進補助金を実施した。計90件:3,520,000円 ④静岡県の脱炭素アプリ「クルポ」の利用を市民に積極的に呼び掛けた。 ⑤アース・キッズ事業の実施した。(市内小学校4年生) ⑥エコアクション21の更新審査を実施した ⑦地球温暖化対策実行計画(区域施策編)及び気候変動適応計画を策定した。 ⑧ゼロカーボンシティ実現に向けた職員研修会を実施した。											
	CHECK評価	指標・実施内容	各評価結果											
			事業コスト評価		指標評価		事業内容評価				総合判定評価			
			一般財源	43.4%	A	成果	1		評価視点		評価内容		A	計画どおりに事業を進めることが 適当
			総事業コスト	226.8%	D	効率	1	D	効率性	4:高い	A	現状維持		
								有効性	4:高い		計画の進捗と成果に 近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性		
						必要性	3:やや高い			コスト	維持→	成果	維持→	
	担当評価	温室効果ガス排出量の削減に繋がる具体的施策の実行が必要である。												
CHECK評価	事業コスト分析	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性												
		・地球温暖化対策実行計画(事務事業編)【後期実行計画】に基づき、公共施設の温室効果ガス排出量を削減するためには、各課において主体的に脱炭素を意識した設備導入、設備更新が必要であることを周知する。 ・地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を基に具体的施策の実行と計画の周知を行い、市民、事業所に対して温室効果ガス排出量の削減意識の向上を図る。 ・ゼロカーボンシティ実現に向けて参加型の職員向け研修会を実施する。												
		款	項	目	事業番号	事業名称								
		4	1	9	800000	地球温暖化対策費								
			予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
		22,285,000	2,343,000	111.7%		20,996,000	0	0	5,000	1,284,000				
		・第2次菊川市環境基本計画(後期基本計画)の策定 ・自然エネルギー利用促進補助金の実施 ・グリーンカーテン用品の購入 ・エコアクション21の実施 ・アースキッズ事業の実施 ・生活環境フェスタでの啓発活動の開催 ・省エネ家電製品購入補助金の実施												
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		24,408,000	2,123,000	109.5%		0	0	0	20,000	24,388,000				
		・自然エネルギー利用促進補助金の実施 ・グリーンカーテン用品の購入 ・エコアクション21の実施 ・アースキッズ事業の実施 ・生活環境フェスタでの啓発活動の開催 ・省エネ家電製品購入補助金の実施												
	実施内容	R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み												
	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 地球温暖化を防止するため、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を削減するために必要な事業である。													

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業										
R5	事業名	環境衛生総務事業														
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち													
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり														
	施策	2 水質浄化・生活環境の改善を進めます														
	事業の目的	水質浄化・生活環境の改善を進めるため、環境衛生総務事業により、環境行政全般に係る各種事業の計画策定や進捗管理を適切に実施し、住みよい環境づくりの推進を図る。		各種計画策定や見直し、進捗状況などを菊川市環境審議会にて審議する。環境対策や施策などをPRするために生活環境フェスタを開催する。環境行政全般に係る研究会・研修会に出席する。												
事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称										
		4	1	9	1000000	環境衛生総務費(環境推進課)										
		R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					
		2,125,000	5,265,000	3,140,000	247.8%		0	10,000	0	213,000	5,042,000					
		項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳										
		予算額	2,138,000	2,125,000	5,265,000	節	決算額	節	決算額							
		決算額	2,034,402	2,101,238	4,527,632	01	報酬	1,773,000	16	公有財産購入費	0					
		不用額	103,598	23,762	737,368	02	給料	0	17	備品購入費	0					
		執行率	95.2%	98.9%	86.0%	03	職員手当等	344,452	18	負担金、補助及び交付金	27,000					
		財源内訳	国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0				
県支出金	0	10,000	10,000	05	災害補償費	0	20	貸付金	0							
地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0							
その他	213,000	253,000	1,883,672	07	報償費	0	22	償還金、利子及び割引料	0							
一般財源	1,821,402	1,838,238	2,633,960	08	旅費	39,940	23	投資及び出資金	0							
前年比較	102.1%	D	100.9%	D	143.3%	D	09	交際費	0	24	積立金	0				
職員人件費	474,000	1,111,000	567,000	10	需用費	35,140	25	寄附金	0							
総事業コスト	2,508,402	3,212,238	5,094,632	11	役務費	0	26	公課費	0							
前年比較	123.1%	D	128.1%	D	158.6%	D	12	委託料	2,308,100	27	繰出金	0				
主財源	し尿中継槽使用料	858,672		13	使用料及び賃借料	0		予備費	0							
一般廃棄物処理業許可申請手数料	20,000		14	工事請負費	0											
企業版ふるさと納税寄付金	1,000,000		15	原材料費	0	合計	4,527,632									
コスト分析	増加の要因 ・第2次環境基本計画(後期基本計画)策定業務委託費の増 減少の要因 ・環境審議会委員欠席による報酬の減															
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度								
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値					
		成果1	環境審議会を開催した回数	回	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0				
		成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
		効率1	1回当たりの環境審議会会議時間	時間以下	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0				
		事業実施内容	①静岡県都市環境保全研究会への参加 ②菊川市環境審議会を開催する。 ・会計年度任用職員報酬等 1名分 ③遺体安置場での歯牙鑑定に係る消耗品の購入 ④生活環境フェスタでの配布用品の購入 ⑤第2次菊川市環境基本計画(後期基本計画)の策定													
		CHECK評価	事業成果	①静岡県都市環境保全研究会県外先進地視察に参加(環境推進課職員1名)した。 ②菊川市環境審議会を年2回開催し、委員報酬等を支払いをした。 ③遺体安置場での歯牙鑑定に係る消耗品の購入:30,140円 ミラートップP-4(22mm)×10点、ミラーハンドル角柄×10点、ピンセット#18×3点、シェードガイドA1-D1仕様以上×1点 ④生活環境フェスタでの配布用品の購入:5,000円 きくのみあめ×250個 ⑤第2次菊川市環境基本計画(後期基本計画)の策定のための市民アンケートを実施した結果、市民1,000人に対して回収率は41%、事業所150カ所に対して回収率は47.3%となった。												
				CHECK評価	各評価結果								総合判定評価			
					事業コスト評価		指標評価		事業内容評価				B 事業の進め方の改善の検討			
					一般財源	143.3%	D	成果	1	B	評価視点		評価内容		R7年度の方向性	
総事業コスト	158.6%	D	効率	1	B	効率性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	コスト 縮小↓ 成果 維持→ ①事業の進め方							
担当評価	環境審議会運営費用と、会計年度任用職員報酬などが主な支出であり、必要最低限の事業費用である。															
CHECK評価	実施内容	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 ・第2次菊川市環境基本計画を改定するにあたり、本市が目指す方向性を環境審議会委員に明確に示すことで、忌憚のないご意見をいただく。 ・遺体安置所設営訓練の見学や実施、関係者と打ち合わせを重ね、遺体安置所マニュアルを適宜整備するとともに、必要物品を調達する。														
		実施内容	款	項	目	事業番号	事業名称									
			4	1	9	1000000	環境衛生総務費(環境推進課)	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			4,977,000	△288,000	94.5%		0	25,000	0	1,594,000	3,358,000					
実施内容	・菊川市環境審議会委員報酬 ・会計年度任用職員報酬 ・生活環境フェスタ用品購入 ・環境行政全般に係る旅費、負担金 ・第2次菊川市環境基本計画(後期基本計画)の策定					下期実施内容変更見込み										
実施内容	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源							
2,313,000	△2,664,000	46.5%		0	10,000	0	253,000	2,050,000								
実施内容	・菊川市環境審議会委員報酬 ・会計年度任用職員報酬 ・生活環境フェスタ用品購入 ・環境行政全般に係る旅費、負担金					R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み										
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 環境審議会など環境行政全般に必要な事業である。																

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業	○																																																																																																																																								
R5	事業名	分別収集等奨励事業																																																																																																																																													
総合計画	体系・概要	基本目標 4 快適な環境で安心して暮らせるまち						事業 事業成果																																																																																																																																							
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり																																																																																																																																													
	施策	3 循環型社会の推進を図ります																																																																																																																																													
	事業の目的	循環型社会の推進を図るため、分別収集等奨励事業により、資源物分別収集や集団回収並びに拠点回収などのリサイクル活動を実施することで、ごみの資源化率の向上やごみの減量化を図る。		資源物を分別収集する自治会への奨励金、PTA等が行う古紙等集団回収団体への補助金を交付することで、リサイクル活動を奨励する。赤土リサイクルステーションの運営や再資源化可能なごみの回収等を実施し、ごみを減量化する。																																																																																																																																											
事業の概要							事業課題																																																																																																																																								
<p>①資源物分別収集奨励金を交付した。(129自治会 4,378,350円) ②古紙等資源集団回収補助金を交付した。(14団体 313,722円) ③剪定枝等処理事業補助金を交付した。(1,245件 1,656,820円) ④生ごみ処理機購入費補助金を交付した。(コンポスト19件、乾燥式30件、バイオ式1件 1,805,500円) ⑤赤土リサイクルステーション分別立会業務を委託した。(4,078,246円) ⑥資源物収集運搬業務委託を委託した。(58,212,000円) ⑦小型電子機器回収再資源化業務を委託した。(17,679kg 334,576円)</p> <p>大型スーパーやホームセンターなどでの古紙やプラスチックレーなどの資源物回収が進められ、更にコロナ禍を理由として古紙等の集団回収を実施する団体数が減少し、市のリサイクル率の低下に繋がっている。リサイクル率を目標とするか検討する必要がある。 古紙集団回収補助金については、各地区センターや店舗での回収があり、古紙をいつでも出せる環境が整ってきたため、令和6年度をもって補助制度を廃止する。 新たなリサイクル品目についての研究を進めていく必要がある。</p>																																																																																																																																															
<p>各評価結果</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> <th colspan="2">総合判定評価</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">決算前年比</td> <td>一般財源</td> <td rowspan="3">D</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>E</td> <td colspan="2">評価視点</td> <td colspan="2">C 事業規模・内容・主体の見直し検討</td> </tr> <tr> <td>113.6%</td> <td>D</td> <td>2</td> <td></td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> <td>A</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>効果率</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> <td colspan="2">R7年度の方向性</td> </tr> <tr> <td>105.0%</td> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> <td>計画の進捗と成果に近い状態⇄計画通り</td> <td>コスト 縮小↓ 成果 拡充↑</td> </tr> </table> <p>①事業の進め方</p>								事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価		決算前年比	一般財源	D	成果	1	E	評価視点		C 事業規模・内容・主体の見直し検討		113.6%	D	2		効率性	4:高い	A	現状維持	総事業コスト	効果率	1	B	有効性	4:高い	R7年度の方向性		105.0%	D				必要性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄計画通り	コスト 縮小↓ 成果 拡充↑																																																																																											
事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		総合判定評価																																																																																																																																							
決算前年比	一般財源	D	成果	1	E	評価視点		C 事業規模・内容・主体の見直し検討																																																																																																																																							
	113.6%		D	2		効率性	4:高い	A	現状維持																																																																																																																																						
	総事業コスト		効果率	1	B	有効性	4:高い	R7年度の方向性																																																																																																																																							
105.0%	D				必要性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄計画通り	コスト 縮小↓ 成果 拡充↑																																																																																																																																							
<p>菊川市は全国的に見ても、ごみ減量化に成功している市であり、取組が実をむすんでいる。他市を参考に取組んでない事業を実施することでさらなるごみ減量化が見込める。</p>																																																																																																																																															
<p>課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性</p> <p>令和8年度開始を目指し、製品プラスチックの分別回収の検討を進めていく。 食品ロス削減に向けた取り組みを強化していく。 令和6年度にはリサイクルマップを作成し、ホームページで公表する。</p>																																																																																																																																															
<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="5">事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>300000</td> <td colspan="5">分別収集等奨励費</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>72,226,000</td> <td>158,000</td> <td>100.2%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11,938,000</td> <td>60,288,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="9"> ・資源物分別収集奨励金 ・古紙等資源集団回収団体への補助金 ・赤土リサイクルステーションの維持管理 ・資源物収集運搬、中間処理業務委託 ・生ごみ処理機購入補助金 ・剪定枝等処理事業補助金 ・リサイクルマップの作成 </td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>72,380,000</td> <td>154,000</td> <td>100.2%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,179,000</td> <td>63,201,000</td> </tr> </table>								款	項	目	事業番号	事業名称					4	1	9	300000	分別収集等奨励費									予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源					72,226,000	158,000	100.2%		0	0	0	11,938,000	60,288,000					・資源物分別収集奨励金 ・古紙等資源集団回収団体への補助金 ・赤土リサイクルステーションの維持管理 ・資源物収集運搬、中間処理業務委託 ・生ごみ処理機購入補助金 ・剪定枝等処理事業補助金 ・リサイクルマップの作成													72,380,000	154,000	100.2%		0	0	0	9,179,000	63,201,000																																																																		
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																											
4	1	9	300000	分別収集等奨励費																																																																																																																																											
				予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																			
				72,226,000	158,000	100.2%		0	0	0	11,938,000	60,288,000																																																																																																																																			
				・資源物分別収集奨励金 ・古紙等資源集団回収団体への補助金 ・赤土リサイクルステーションの維持管理 ・資源物収集運搬、中間処理業務委託 ・生ごみ処理機購入補助金 ・剪定枝等処理事業補助金 ・リサイクルマップの作成																																																																																																																																											
				72,380,000	154,000	100.2%		0	0	0	9,179,000	63,201,000																																																																																																																																			
<p>実施内容</p> <p>R6年度 ・資源物分別収集奨励金 ・古紙等資源集団回収団体への補助金 ・赤土リサイクルステーションの維持管理 ・資源物収集運搬、中間処理業務委託 ・生ごみ処理機購入補助金 ・剪定枝等処理事業補助金 ・リサイクルマップの作成</p> <p>R7年度 ・資源物分別収集奨励金 ・赤土リサイクルステーションの維持管理 ・資源物収集運搬、中間処理業務委託 ・生ごみ処理機購入補助金 ・剪定枝等処理事業補助金</p>																																																																																																																																															
<p>R6年度比較増減要因</p> <p>R8年度増減見込み</p>																																																																																																																																															
<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明</p> <p>ごみ減量化には必要不可欠な事業である。</p>																																																																																																																																															
<p>事業費内訳</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="4">事業費内訳</th> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>68,008,000</td> <td>68,843,000</td> <td>72,068,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>66,773,112</td> <td>67,830,001</td> <td>71,163,456</td> <td>01 報酬</td> <td>0</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>1,234,888</td> <td>1,012,999</td> <td>904,544</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>98.2%</td> <td>98.5%</td> <td>98.7%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>4,048,499</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>9,404,941</td> <td>15,029,065</td> <td>11,163,452</td> <td>07 報償費</td> <td>4,378,350</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>57,368,171</td> <td>52,800,936</td> <td>60,000,004</td> <td>08 旅費</td> <td>0</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>99.9% B</td> <td>92.0% B</td> <td>113.6% D</td> <td>09 交際費</td> <td>0</td> <td>24 積立金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>2,063,000</td> <td>1,429,000</td> <td>1,559,000</td> <td>10 需用費</td> <td>111,601</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>68,836,112</td> <td>69,259,001</td> <td>72,722,456</td> <td>11 役務費</td> <td>184</td> <td>26 公課費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>101.8% D</td> <td>100.6% D</td> <td>105.0% D</td> <td>12 委託料</td> <td>62,624,822</td> <td>27 繰出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2">分別収集関連雑入</td> <td>11,106,902</td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">古紙回収ボックス設置場所用材料</td> <td>42,000</td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">リサイクル袋売上代</td> <td>14,550</td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>71,163,456</td> </tr> </table>								項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳				予算額	68,008,000	68,843,000	72,068,000	節	決算額	節	決算額	決算額	66,773,112	67,830,001	71,163,456	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0	不用額	1,234,888	1,012,999	904,544	02 給料	0	17 備品購入費	0	執行率	98.2%	98.5%	98.7%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	4,048,499	国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0	県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0	その他	9,404,941	15,029,065	11,163,452	07 報償費	4,378,350	22 償還金、料子及び割引料	0	一般財源	57,368,171	52,800,936	60,000,004	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0	前年比較	99.9% B	92.0% B	113.6% D	09 交際費	0	24 積立金	0	職員人件費	2,063,000	1,429,000	1,559,000	10 需用費	111,601	25 寄附金	0	総事業コスト	68,836,112	69,259,001	72,722,456	11 役務費	184	26 公課費	0	前年比較	101.8% D	100.6% D	105.0% D	12 委託料	62,624,822	27 繰出金	0	主財源	分別収集関連雑入		11,106,902	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0		古紙回収ボックス設置場所用材料		42,000	14 工事請負費	0				リサイクル袋売上代		14,550	15 原材料費	0	合計	71,163,456
項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳																																																																																																																																											
予算額	68,008,000	68,843,000	72,068,000	節	決算額	節	決算額																																																																																																																																								
決算額	66,773,112	67,830,001	71,163,456	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0																																																																																																																																								
不用額	1,234,888	1,012,999	904,544	02 給料	0	17 備品購入費	0																																																																																																																																								
執行率	98.2%	98.5%	98.7%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	4,048,499																																																																																																																																								
国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0																																																																																																																																								
県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																																																																																																																																								
地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																																																																																																																																								
その他	9,404,941	15,029,065	11,163,452	07 報償費	4,378,350	22 償還金、料子及び割引料	0																																																																																																																																								
一般財源	57,368,171	52,800,936	60,000,004	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0																																																																																																																																								
前年比較	99.9% B	92.0% B	113.6% D	09 交際費	0	24 積立金	0																																																																																																																																								
職員人件費	2,063,000	1,429,000	1,559,000	10 需用費	111,601	25 寄附金	0																																																																																																																																								
総事業コスト	68,836,112	69,259,001	72,722,456	11 役務費	184	26 公課費	0																																																																																																																																								
前年比較	101.8% D	100.6% D	105.0% D	12 委託料	62,624,822	27 繰出金	0																																																																																																																																								
主財源	分別収集関連雑入		11,106,902	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0																																																																																																																																								
	古紙回収ボックス設置場所用材料		42,000	14 工事請負費	0																																																																																																																																										
	リサイクル袋売上代		14,550	15 原材料費	0	合計	71,163,456																																																																																																																																								
<p>増額の要因 ・生ごみ処理機補助金制度の補助率、上限額を引き上げたため。 減額の要因 ・古紙集団回収補助金について、回収量が減少したため。 ・剪定枝処理事業補助金について、処理量が減少したため。</p>																																																																																																																																															
<p>事業指標・評価</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td>ごみ総排出量に対するリサイクル率</td> <td>%</td> <td>22.1</td> <td>28.2</td> <td>24.2</td> <td>20.9</td> <td>25.2</td> <td>21.2</td> <td>26.2</td> <td>20.5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>86.4%</td> <td>C</td> <td>84.1%</td> <td>C</td> <td>78.2%</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>古紙等資源集団回収奨励補助金の見直し検討</td> <td>回</td> <td>0.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>4</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> </tr> </table>								指標名		単位	現状値	目標値	R3年度		R4年度		R5年度		成果1	ごみ総排出量に対するリサイクル率	%	22.1	28.2	24.2	20.9	25.2	21.2	26.2	20.5				1	7	86.4%	C	84.1%	C	78.2%	E	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0	0							効率1	古紙等資源集団回収奨励補助金の見直し検討	回	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0				1	4	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B																																																											
指標名		単位	現状値	目標値	R3年度		R4年度		R5年度																																																																																																																																						
成果1	ごみ総排出量に対するリサイクル率	%	22.1	28.2	24.2	20.9	25.2	21.2	26.2	20.5																																																																																																																																					
			1	7	86.4%	C	84.1%	C	78.2%	E																																																																																																																																					
成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																					
			0	0																																																																																																																																											
効率1	古紙等資源集団回収奨励補助金の見直し検討	回	0.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																																																					
			1	4	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B																																																																																																																																					
<p>事業実施内容</p> <p>リサイクルを推進し、ごみ減量化を図るため、 ①資源物分別収集奨励金の交付 ②古紙等資源集団回収奨励補助金の交付 ③剪定枝等処理事業補助金の交付 ④生ごみ処理機購入費補助金の交付 ⑤赤土リサイクルステーションの管理運営を行った。 ⑥資源物収集運搬業務を委託した。 ⑦小型電子機器回収・再資源化業務を委託委託した。</p>																																																																																																																																															

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業
R5	事業名	塵芥処理総務事業				
総合計画	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち				
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり				
	施策	3 循環型社会の推進を図ります				
	事業の目的	循環型社会の推進を図るため、塵芥処理総務事業により、環境保全監視等の環境保全業務委託を行い、塵芥処理施設の適正な管理・運転をする。		環境資源ギャラリー周辺部の環境保全監視を行う。		
事業の概要						
事業成果	①西方地区環境保全業務委託(300,000円) 環境資源ギャラリー隣接地である西方地区の環境美化が図られた。					
事業課題	新廃棄物処理施設が建設に向けて動き出している中、西方地区環境対策委員会との連携を密にし、良好な関係を保ちながら事業を進めていく。					
事業コスト分析	各評価結果					
	事業コスト評価				指標評価	
	一般財源		A		A	
	9.6%		A		A	
	総事業コスト		A		A	
	26.4%		A		A	
	A		A		A	
	A		A		A	
	A		A		A	
	A		A		A	
総合判定評価						
A 計画どおりに事業を進めることが適当						
R7年度の方向性						
コスト 維持→ 成果 維持→						
改善 ①事業の進め方						
担当評価						
地元の方も新廃棄物処理施設には理解を示している。環境資源ギャラリー隣接地として、日々の監視や除草作業を実施している。						
加える変化						
課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性						
新廃棄物処理施設の建設について、環境対策委員会に進捗を随時報告する。						
実施内容						
R6年度						
R7年度						
R8年度						
R9年度						
R10年度						
R11年度						
R12年度						
R13年度						
R14年度						
R15年度						
R16年度						
R17年度						
R18年度						
R19年度						
R20年度						
R21年度						
R22年度						
R23年度						
R24年度						
R25年度						
R26年度						
R27年度						
R28年度						
R29年度						
R30年度						
R31年度						
R32年度						
R33年度						
R34年度						
R35年度						
R36年度						
R37年度						
R38年度						
R39年度						
R40年度						
R41年度						
R42年度						
R43年度						
R44年度						
R45年度						
R46年度						
R47年度						
R48年度						
R49年度						
R50年度						
R51年度						
R52年度						
R53年度						
R54年度						
R55年度						
R56年度						
R57年度						
R58年度						
R59年度						
R60年度						
R61年度						
R62年度						
R63年度						
R64年度						
R65年度						
R66年度						
R67年度						
R68年度						
R69年度						
R70年度						
R71年度						
R72年度						
R73年度						
R74年度						
R75年度						
R76年度						
R77年度						
R78年度						
R79年度						
R80年度						
R81年度						
R82年度						
R83年度						
R84年度						
R85年度						
R86年度						
R87年度						
R88年度						
R89年度						
R90年度						
R91年度						
R92年度						
R93年度						
R94年度						
R95年度						
R96年度						
R97年度						
R98年度						
R99年度						
R100年度						
事業実施内容						
①西方地区環境保全業務委託を行った。						
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明						
環境資源ギャラリー隣接地として、不法投棄ごみ回収や除草、剪定作業が必要である。						

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業	○																																																																																																																																										
R5	事業名	環境美化推進事業																																																																																																																																															
総合計画	体系・概要	基本目標 4 快適な環境で安心して暮らせるまち						事業成果																																																																																																																																									
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり																																																																																																																																															
	施策	3 循環型社会の推進を図ります																																																																																																																																															
	事業の目的	循環型社会の推進を図るため、環境美化推進事業により、環境衛生委員や自治会の美化活動支援など市民と連携した環境衛生活動を実施することにより、市内の環境美化を図る。		環境衛生委員及び環境衛生自治推進協議会への活動支援、市内一斉清掃の開催、家庭ごみ集積施設の設置に対する補助、年間を通じ実施する美化活動及び不法投棄の処理を行う。																																																																																																																																													
事業の概要							事業課題																																																																																																																																										
<p>①一斉清掃用品、出前講座用品の購入(389,242円) 手袋3個、ポケットコート5個、ラミネートフィルム7箱、ラベルシール7冊、テプラテープ2.5箱、衛生薬剤60袋 ②環境衛生委員報酬を支払った。(129名 3,483,000円) ③美化活動(16件 430kg)、不法投棄(64件 3,200kg)を処理した。 ④ごみ集積施設設置費補助金を交付した。(3件 249,000円) ⑤菊川市環境衛生自治推進協議会に補助金を交付した。(300,000円)</p> <p>・市民の皆さまのご協力により、ごみ減量が進んでいる。さらなるごみ減量のため、環境衛生自治推進協議会や環境衛生委員を通じた各地域への働きかけが必要である。 ・不法投棄、ごみのポイ捨ても市内全域で見られるため、ごみの適正な処理についての意識啓発をできることから実施していかなければならない。</p>																																																																																																																																																	
<table border="1"> <tr> <th colspan="6">各評価結果</th> <th colspan="2">総合判定評価</th> </tr> <tr> <th colspan="2">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> <th colspan="2">B 事業の進め方の改善の検討</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">決算前年比</td> <td>一般財源</td> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">成果</td> <td>1</td> <td>S</td> <td rowspan="2">評価視点</td> <td rowspan="2">評価内容</td> </tr> <tr> <td>102.0%</td> <td>D</td> <td>2</td> <td></td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> <td>A</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総事業コスト</td> <td>114.0%</td> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">効率</td> <td>1</td> <td>B</td> <td rowspan="2">有効性</td> <td rowspan="2">4:高い</td> <td rowspan="2">計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」</td> <td colspan="2">R7年度の方向性</td> </tr> <tr> <td>114.0%</td> <td>D</td> <td>2</td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> <td>コスト</td> <td>縮小↓</td> <td>成果</td> <td>維持→</td> </tr> <tr> <td colspan="8"> 担当評価 事業は順調に進んでいるが、自分たちの街は自分たちできれいにする。の意識をもっと高めていく必要がある。 </td> </tr> </table>								各評価結果						総合判定評価		事業コスト評価		指標評価		事業内容評価		B 事業の進め方の改善の検討		決算前年比	一般財源	D	成果	1	S	評価視点	評価内容	102.0%	D	2		効率性	4:高い	A	現状維持	総事業コスト	114.0%	D	効率	1	B	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性		114.0%	D	2		必要性	4:高い	コスト	縮小↓	成果	維持→	担当評価 事業は順調に進んでいるが、自分たちの街は自分たちできれいにする。の意識をもっと高めていく必要がある。																																																																																				
各評価結果						総合判定評価																																																																																																																																											
事業コスト評価		指標評価		事業内容評価		B 事業の進め方の改善の検討																																																																																																																																											
決算前年比	一般財源	D	成果	1	S	評価視点	評価内容																																																																																																																																										
	102.0%			D	2				効率性	4:高い	A	現状維持																																																																																																																																					
総事業コスト	114.0%	D	効率	1	B	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性																																																																																																																																								
	114.0%			D	2					必要性	4:高い	コスト	縮小↓	成果	維持→																																																																																																																																		
担当評価 事業は順調に進んでいるが、自分たちの街は自分たちできれいにする。の意識をもっと高めていく必要がある。																																																																																																																																																	
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予算(円)</th> <th colspan="2">事業番号</th> <th colspan="2">事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>200000</td> <td colspan="2">環境美化推進費</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> <td>前年増減</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>4,714,000</td> <td>4,747,000</td> <td>33,000</td> <td>100.7%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,747,000</td> </tr> </table>								予算(円)		事業番号		事業名称		4	1	9	200000	環境美化推進費		R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	4,714,000	4,747,000	33,000	100.7%		0	0	0	0	4,747,000																																																																																																										
予算(円)		事業番号		事業名称																																																																																																																																													
4	1	9	200000	環境美化推進費																																																																																																																																													
R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																								
4,714,000	4,747,000	33,000	100.7%		0	0	0	0	4,747,000																																																																																																																																								
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">決算(円)</th> <th colspan="2">事業費内訳</th> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>R3年度</td> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>4,934,000</td> <td>4,714,000</td> <td>4,747,000</td> <td>01 報酬</td> <td>0</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>4,747,146</td> <td>4,535,271</td> <td>4,627,392</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>186,854</td> <td>178,729</td> <td>119,608</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>569,000</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>96.2%</td> <td>96.2%</td> <td>97.5%</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>07 報償費</td> <td>3,483,000</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>08 旅費</td> <td>31,950</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,747,146</td> <td>4,535,271</td> <td>4,627,392</td> <td>09 交際費</td> <td>0</td> <td>24 積立金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>110.3%</td> <td>D</td> <td>95.5%</td> <td>B</td> <td>102.0%</td> <td>D</td> <td>10 需用費</td> <td>389,242</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>9,839,000</td> <td>5,693,000</td> <td>7,032,000</td> <td>11 役務費</td> <td>154,200</td> <td>26 公課費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>14,586,146</td> <td>10,228,271</td> <td>11,659,392</td> <td>12 委託料</td> <td>0</td> <td>27 繰出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>338.9%</td> <td>D</td> <td>70.1%</td> <td>A</td> <td>114.0%</td> <td>D</td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>4,627,392</td> </tr> </table>								決算(円)		事業費内訳		項目	R3年度	R4年度	R5年度	節	決算額	節	決算額	予算額	4,934,000	4,714,000	4,747,000	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0	決算額	4,747,146	4,535,271	4,627,392	02 給料	0	17 備品購入費	0	不用額	186,854	178,729	119,608	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	569,000	執行率	96.2%	96.2%	97.5%	04 共済費	0	19 扶助費	0	国庫支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0	県支出金	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0	地方債	0	0	0	07 報償費	3,483,000	22 償還金、料子及び割引料	0	その他	0	0	0	08 旅費	31,950	23 投資及び出資金	0	一般財源	4,747,146	4,535,271	4,627,392	09 交際費	0	24 積立金	0	前年比較	110.3%	D	95.5%	B	102.0%	D	10 需用費	389,242	25 寄附金	0	職員人件費	9,839,000	5,693,000	7,032,000	11 役務費	154,200	26 公課費	0	総事業コスト	14,586,146	10,228,271	11,659,392	12 委託料	0	27 繰出金	0	前年比較	338.9%	D	70.1%	A	114.0%	D	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0	主財源				14 工事請負費	0							15 原材料費	0	合計	4,627,392
決算(円)		事業費内訳																																																																																																																																															
項目	R3年度	R4年度	R5年度	節	決算額	節	決算額																																																																																																																																										
予算額	4,934,000	4,714,000	4,747,000	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0																																																																																																																																										
決算額	4,747,146	4,535,271	4,627,392	02 給料	0	17 備品購入費	0																																																																																																																																										
不用額	186,854	178,729	119,608	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	569,000																																																																																																																																										
執行率	96.2%	96.2%	97.5%	04 共済費	0	19 扶助費	0																																																																																																																																										
国庫支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																																																																																																																																										
県支出金	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																																																																																																																																										
地方債	0	0	0	07 報償費	3,483,000	22 償還金、料子及び割引料	0																																																																																																																																										
その他	0	0	0	08 旅費	31,950	23 投資及び出資金	0																																																																																																																																										
一般財源	4,747,146	4,535,271	4,627,392	09 交際費	0	24 積立金	0																																																																																																																																										
前年比較	110.3%	D	95.5%	B	102.0%	D	10 需用費	389,242	25 寄附金	0																																																																																																																																							
職員人件費	9,839,000	5,693,000	7,032,000	11 役務費	154,200	26 公課費	0																																																																																																																																										
総事業コスト	14,586,146	10,228,271	11,659,392	12 委託料	0	27 繰出金	0																																																																																																																																										
前年比較	338.9%	D	70.1%	A	114.0%	D	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0																																																																																																																																							
主財源				14 工事請負費	0																																																																																																																																												
				15 原材料費	0	合計	4,627,392																																																																																																																																										
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">コスト分析</th> <th colspan="2">増額の要因</th> </tr> <tr> <td colspan="4">・害虫駆除剤購入数量が増加したため。</td> </tr> </table>								コスト分析		増額の要因		・害虫駆除剤購入数量が増加したため。																																																																																																																																					
コスト分析		増額の要因																																																																																																																																															
・害虫駆除剤購入数量が増加したため。																																																																																																																																																	
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td>不法投棄の件数</td> <td>70.0</td> <td>75.0</td> <td>75.0</td> <td>81.0</td> <td>75.0</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>不法投棄処理手数料削減率</td> <td>34.8</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>195.2</td> <td>100.0</td> <td>84.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>51.2%</td> <td>D</td> <td>119.0%</td> <td>A</td> </tr> </table>								事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1	不法投棄の件数	70.0	75.0	75.0	81.0	75.0	25.0	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	効率1	不法投棄処理手数料削減率	34.8	100.0	100.0	195.2	100.0	84.0			1	7	51.2%	D	119.0%	A																																																																																										
事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度																																																																																																																																											
指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																																																																																																										
成果1	不法投棄の件数	70.0	75.0	75.0	81.0	75.0	25.0																																																																																																																																										
成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																										
効率1	不法投棄処理手数料削減率	34.8	100.0	100.0	195.2	100.0	84.0																																																																																																																																										
		1	7	51.2%	D	119.0%	A																																																																																																																																										
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業実施内容</th> </tr> <tr> <td colspan="2"> ①一斉清掃用品、出前講座用品の購入 ②環境衛生委員報酬の支払い ③美化活動(16件 430kg)及び不法投棄物の処理(64件 3,200kg) ※どちらもキヤリ-搬入量 ④ごみ集積施設設置に対し補助金を交付した。(新設3箇所に交付) ⑤菊川市環境衛生自治推進協議会に対し補助金を交付した。 </td> </tr> </table>								事業実施内容		①一斉清掃用品、出前講座用品の購入 ②環境衛生委員報酬の支払い ③美化活動(16件 430kg)及び不法投棄物の処理(64件 3,200kg) ※どちらもキヤリ-搬入量 ④ごみ集積施設設置に対し補助金を交付した。(新設3箇所に交付) ⑤菊川市環境衛生自治推進協議会に対し補助金を交付した。																																																																																																																																							
事業実施内容																																																																																																																																																	
①一斉清掃用品、出前講座用品の購入 ②環境衛生委員報酬の支払い ③美化活動(16件 430kg)及び不法投棄物の処理(64件 3,200kg) ※どちらもキヤリ-搬入量 ④ごみ集積施設設置に対し補助金を交付した。(新設3箇所に交付) ⑤菊川市環境衛生自治推進協議会に対し補助金を交付した。																																																																																																																																																	
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">予算(円)</th> <th colspan="2">事業番号</th> <th colspan="2">事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>200000</td> <td colspan="2">環境美化推進費</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>4,733,000</td> <td>△ 14,000</td> <td>99.7%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,733,000</td> </tr> </table>								予算(円)		事業番号		事業名称		4	1	9	200000	環境美化推進費		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	4,733,000	△ 14,000	99.7%		0	0	0	0	4,733,000																																																																																																												
予算(円)		事業番号		事業名称																																																																																																																																													
4	1	9	200000	環境美化推進費																																																																																																																																													
予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																									
4,733,000	△ 14,000	99.7%		0	0	0	0	4,733,000																																																																																																																																									
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">R6年度 実施内容</th> <th colspan="2">R7年度 実施内容</th> </tr> <tr> <td colspan="2"> ・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助 </td> <td colspan="2"> ・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">下期実施内容変更見込み</td> <td colspan="2">R6年度比較増減要因</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">R8年度増減見込み</td> </tr> </table>								R6年度 実施内容		R7年度 実施内容		・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助		・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助		下期実施内容変更見込み		R6年度比較増減要因				R8年度増減見込み																																																																																																																											
R6年度 実施内容		R7年度 実施内容																																																																																																																																															
・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助		・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助																																																																																																																																															
下期実施内容変更見込み		R6年度比較増減要因																																																																																																																																															
		R8年度増減見込み																																																																																																																																															
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">実行計画事業(円)</th> <th colspan="2">計画額</th> <th colspan="2">前年増減額</th> <th colspan="2">前年比</th> <th colspan="2">財源内訳</th> <th colspan="2">国庫支出金</th> <th colspan="2">県支出金</th> <th colspan="2">地方債</th> <th colspan="2">その他</th> <th colspan="2">一般財源</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>4,816,000</td> <td>83,000</td> <td>101.8%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,816,000</td> </tr> </table>								実行計画事業(円)		計画額		前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源				4,816,000	83,000	101.8%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,816,000																																																																																																			
実行計画事業(円)		計画額		前年増減額		前年比		財源内訳		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源																																																																																																																															
		4,816,000	83,000	101.8%		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,816,000																																																																																																																															
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">R6年度 実施内容</th> <th colspan="2">R7年度 実施内容</th> </tr> <tr> <td colspan="2"> ・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助 </td> <td colspan="2"> ・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助 </td> </tr> </table>								R6年度 実施内容		R7年度 実施内容		・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助		・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助																																																																																																																																			
R6年度 実施内容		R7年度 実施内容																																																																																																																																															
・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助		・一斉清掃用品の購入 ・害虫駆除剤の購入 ・環境衛生委員報酬 ・美化活動、不法投棄の処理 ・ごみ集積施設設置補助																																																																																																																																															
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 環境美化推進のためには必要な事業である。																																																																																																																																																	

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業																																																																																																																																		
R5	事業名	一部事務組合事業(塵芥処理事業・掛川市菊川市衛生施設組合)																																																																																																																																						
総合計画	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち																																																																																																																																						
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり																																																																																																																																						
	施策	3 循環型社会の推進を図ります																																																																																																																																						
	事業の目的	循環型社会の推進を図るため、一部事務組合事業(塵芥処理事業・掛川市菊川市衛生施設組合)による、掛川市・菊川市衛生施設組合への分担金支払い事務や組合及び構成市との支援協力により、一般廃棄物の適正処理を行う。		事業の概要 環境資源ギャラリーの施設運営費及び施設機器類の修繕費等を分担金として支払う。																																																																																																																																				
事業コスト分析	事業成果	①掛川市・菊川市衛生施設組合への負担金の支出(432,689,000円) 組合、掛川市と連携を図り、適正なごみ処理運営、新施設の検討を行った。																																																																																																																																						
	事業課題	環境資源ギャラリーのごみ焼却炉の老朽化が進んでおり、供用開始から20年となる令和6年度をもって現炉を廃炉とし、新たな炉を建設することで決定し、施設整備基本計画を作成した。今後、基本計画に基づき建設を進めていくが、現炉の廃炉、新炉の建設及び新炉建設までの期間に必要とするごみの外部処理委託費用などに要する負担金の大幅な増が懸念される。																																																																																																																																						
	各評価結果	<table border="1"> <tr> <th>事業コスト評価</th> <th>指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> </tr> <tr> <td>一般財源 105.9% D</td> <td>成果 1 2</td> <td>評価視点 効率性 4:高い</td> <td>評価内容 A 現状維持</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト 105.9% D</td> <td>効率 1</td> <td>有効性 4:高い 必要性 4:高い</td> <td>計画の進捗と成果に近しい状態⇒「計画通り」</td> </tr> </table>				事業コスト評価	指標評価	事業内容評価		一般財源 105.9% D	成果 1 2	評価視点 効率性 4:高い	評価内容 A 現状維持	総事業コスト 105.9% D	効率 1	有効性 4:高い 必要性 4:高い	計画の進捗と成果に近しい状態⇒「計画通り」	総合判定評価 B 事業の進め方の改善の検討 R7年度の方向性 コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方																																																																																																																						
	事業コスト評価	指標評価	事業内容評価																																																																																																																																					
	一般財源 105.9% D	成果 1 2	評価視点 効率性 4:高い	評価内容 A 現状維持																																																																																																																																				
	総事業コスト 105.9% D	効率 1	有効性 4:高い 必要性 4:高い	計画の進捗と成果に近しい状態⇒「計画通り」																																																																																																																																				
	担当評価	事業は適正に行われている。 環境資源ギャラリーでの火災発生に伴う外部搬出により負担金が増加傾向にある。 負担金が全量ごみ割に変更されたため、ごみ減量を一層進めていく必要がある。																																																																																																																																						
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 今後のごみ処理の方向性について、組合の構成市である菊川市及び掛川市の両市の負担を最小限に抑えながら、安定的なごみ処理が継続できるよう、研究と検討を進めていく。																																																																																																																																						
	実行計画事業(円)	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th>事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>200000</td> <td>一部事務組合費(塵芥処理事業・掛川市菊川市衛生施設組合)</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> <table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>499,322,000</td> <td>66,633,000</td> <td>115.4%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>499,322,000</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="5">R6年度 実施内容 ・分担金の支払(年4回 四半期毎) 下期実施内容変更見込み</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> <table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>729,221,000</td> <td>229,899,000</td> <td>146.0%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>729,221,000</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="5">R7年度 実施内容 ・分担金の支払(年4回 四半期毎) R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み</td> </tr> <tr> <td colspan="6">事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 環境資源ギャラリーを運営していくうえで必要不可欠な事業である。</td> </tr> <tr> <td>コスト分析</td> <td colspan="5">増額の要因 ・火災により一部施設が使用できなくなったため、ごみの一部を外部搬出しているため ・施設故障が多く、修繕費が増加したため</td> </tr> <tr> <td>指標・実施内容</td> <td colspan="5"> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値 年度</th> <th>目標値 年度</th> <th>目標値 達成率</th> <th>実績値 評価</th> <th>目標値 達成率</th> <th>実績値 評価</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>4.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>事業実施内容</td> <td colspan="5">①掛川市・菊川市衛生施設組合への負担金の支出</td> </tr> </table>					款	項	目	事業番号	事業名称	4	2	1	200000	一部事務組合費(塵芥処理事業・掛川市菊川市衛生施設組合)	<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>499,322,000</td> <td>66,633,000</td> <td>115.4%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>499,322,000</td> </tr> </table>					予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	499,322,000	66,633,000	115.4%		0	0	0	0	499,322,000	R6年度 実施内容 ・分担金の支払(年4回 四半期毎) 下期実施内容変更見込み					<table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>729,221,000</td> <td>229,899,000</td> <td>146.0%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>729,221,000</td> </tr> </table>					計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	729,221,000	229,899,000	146.0%		0	0	0	0	729,221,000	R7年度 実施内容 ・分担金の支払(年4回 四半期毎) R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み					事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 環境資源ギャラリーを運営していくうえで必要不可欠な事業である。						コスト分析	増額の要因 ・火災により一部施設が使用できなくなったため、ごみの一部を外部搬出しているため ・施設故障が多く、修繕費が増加したため					指標・実施内容	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値 年度</th> <th>目標値 年度</th> <th>目標値 達成率</th> <th>実績値 評価</th> <th>目標値 達成率</th> <th>実績値 評価</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>4.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </table>					事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値 年度	目標値 年度	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価	成果1		0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	事業実施内容	①掛川市・菊川市衛生施設組合への負担金の支出				
	款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																			
4	2	1	200000	一部事務組合費(塵芥処理事業・掛川市菊川市衛生施設組合)																																																																																																																																				
<table border="1"> <tr> <th>予算額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>499,322,000</td> <td>66,633,000</td> <td>115.4%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>499,322,000</td> </tr> </table>					予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	499,322,000	66,633,000	115.4%		0	0	0	0	499,322,000																																																																																																																		
予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																
499,322,000	66,633,000	115.4%		0	0	0	0	499,322,000																																																																																																																																
R6年度 実施内容 ・分担金の支払(年4回 四半期毎) 下期実施内容変更見込み																																																																																																																																								
<table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>729,221,000</td> <td>229,899,000</td> <td>146.0%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>729,221,000</td> </tr> </table>					計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	729,221,000	229,899,000	146.0%		0	0	0	0	729,221,000																																																																																																																		
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																
729,221,000	229,899,000	146.0%		0	0	0	0	729,221,000																																																																																																																																
R7年度 実施内容 ・分担金の支払(年4回 四半期毎) R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み																																																																																																																																								
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 環境資源ギャラリーを運営していくうえで必要不可欠な事業である。																																																																																																																																								
コスト分析	増額の要因 ・火災により一部施設が使用できなくなったため、ごみの一部を外部搬出しているため ・施設故障が多く、修繕費が増加したため																																																																																																																																							
指標・実施内容	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値 年度</th> <th>目標値 年度</th> <th>目標値 達成率</th> <th>実績値 評価</th> <th>目標値 達成率</th> <th>実績値 評価</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>4.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> </table>					事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値 年度	目標値 年度	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価	成果1		0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																											
事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度																																																																																																																																		
指標名	単位	現状値 年度	目標値 年度	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価																																																																																																																																	
成果1		0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																	
成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																	
効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																	
事業実施内容	①掛川市・菊川市衛生施設組合への負担金の支出																																																																																																																																							

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業						
R5	事業名	一部事務組合事業(火葬場事業・東遠地区聖苑組合)										
総合計画	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち						事業 事業成果	事業課題			
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり										
	施策	3 循環型社会の推進を図ります										
	事業の目的	循環型社会の推進を図るため、一部事務組合事業(火葬場事業・東遠地区聖苑組合)により、掛川市と菊川市で組織する東遠地区聖苑組合へ分担金を支払い、火葬場の適切な運営管理を行う。										
事業の概要	東遠地区聖苑組合へ火葬場の運営に必要な費用を支払う。											
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称			CHECK評価			
	4	3	1	100000	一部事務組合費(火葬場費・東遠地区聖苑組合)							
	R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債		その他	一般財源	
	65,831,000	67,079,000	1,248,000	101.9%		0	0	0		0	67,079,000	
	項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳							
	予算額	62,701,000	65,831,000	67,079,000	節	決算額	節	決算額				
	決算額	62,701,000	65,831,000	66,482,000	01	報酬	0	16		公有財産購入費	0	
	不用額	0	0	597,000	02	給料	0	17		備品購入費	0	
	執行率	100.0%	100.0%	99.1%	03	職員手当等	0	18		負担金、補助及び交付金	66,482,000	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0		19	扶助費	0
	県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0		
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0		
	その他	0	0	0	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0		
	一般財源	62,701,000	65,831,000	66,482,000	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0		
前年比較	97.7%	B	105.0%	D	101.0%	D	09	交際費	0	24	積立金	0
	職員人件費	59,000	116,000	48,000	10	需用費	0	25	寄附金	0		
	総事業コスト	62,760,000	65,947,000	66,530,000	11	役務費	0	26	公課費	0		
前年比較	97.8%	B	105.1%	D	100.9%	D	12	委託料	0	27	繰出金	0
主財源					13	使用料及び賃借料	0		予備費	0		
					14	工事請負費	0					
					15	原材料費	0	合計		66,482,000		
コスト分析	増額の要因 ・光熱水費の使用量の減少等による経常経費の減。											
指標・実施内容	事業指標・評価	指標名		単位	現状値	目標値	R3年度	R4年度	R5年度			
				年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価	
	成果1				0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					0	0	0.0%	D				
	成果2				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					0	0						
	効率1				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					0	0						
	事業実施内容	①東遠地区聖苑組合の運営費及び起債償還費に係る負担金を、原則年2回に分けて支払う。										
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 掛川市及び菊川市で共同運営する火葬場への負担金であるため必要な事業である。										
CHECK評価	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称			ACTION改善			
	4	3	1	100000	一部事務組合費(火葬場費・東遠地区聖苑組合)							
	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源		
	66,784,000	△ 295,000	99.6%		0	0	0	0		66,784,000		
	実施内容	・経常経費、起債償還費を支払う。								下期実施内容変更見込み		
	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源		
	64,057,000	△ 2,727,000	95.9%		0	0	0	0		64,057,000		
	実施内容	・経常経費、起債償還費を支払う。								R6年度比較増減要因		
										R8年度増減見込み		
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 掛川市及び菊川市で共同運営する火葬場への負担金であるため必要な事業である。										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業																																																																																																						
R5	事業名	水道普及支援事業																																																																																																										
総合計画	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち																																																																																																										
	政策	6 上水道が安全に安定して供給されるまちづくり																																																																																																										
	施策	4 安定財源の確保を図り、健全な事業経営を継続します																																																																																																										
	事業の目的	安定財源の確保を図り、健全な事業経営を継続するため、水道普及支援事業による、水道普及支援費を適切に支払うことで、上水道事業の安定財源の確保と「安全な水道」「強靱な水道」「水道サービスの持続」を図る。		事業の概要 旧牧之原簡易水道事業費を牧之原市と菊川市で案分した負担金を水道事業会計へ繰出金として支払う。																																																																																																								
事業コスト分析	事業成果	①水道会計繰出金を支払った(8,418,000円)																																																																																																										
	事業課題																																																																																																											
	各評価結果	<table border="1"> <tr> <th>事業コスト評価</th> <th>指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1</td> <td colspan="2">評価視点</td> </tr> <tr> <td>96.1% B</td> <td>2</td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>1</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>96.1% B</td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> </tr> </table>				事業コスト評価	指標評価	事業内容評価		一般財源	1	評価視点		96.1% B	2	効率性	4:高い	総事業コスト	1	有効性	4:高い	96.1% B		必要性	4:高い	総合判定評価 A 計画どおりに事業を進めることが 適当 R7年度の方向性 コスト 維持→ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方																																																																																		
	事業コスト評価	指標評価	事業内容評価																																																																																																									
	一般財源	1	評価視点																																																																																																									
	96.1% B	2	効率性	4:高い																																																																																																								
	総事業コスト	1	有効性	4:高い																																																																																																								
	96.1% B		必要性	4:高い																																																																																																								
	担当評価	水道サービスの持続のため必要不可欠な事業である。																																																																																																										
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 負担金の適正な支払事務を継続する。																																																																																																										
CHECK評価	予算(円)	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th>事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>400000</td> <td>水道普及支援費</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> <td>前年増減</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> </tr> <tr> <td>8,791,000</td> <td>8,418,000</td> <td>△ 373,000</td> <td>95.8%</td> <td>国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 8,418,000</td> </tr> </table>					款	項	目	事業番号	事業名称	4	1	9	400000	水道普及支援費	R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	8,791,000	8,418,000	△ 373,000	95.8%	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 8,418,000																																																																																		
	款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																							
	4	1	9	400000	水道普及支援費																																																																																																							
	R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳																																																																																																							
	8,791,000	8,418,000	△ 373,000	95.8%	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 8,418,000																																																																																																							
	決算(円)	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="2">事業費内訳</th> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>9,016,000</td> <td>8,791,000</td> <td>8,418,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>9,016,000</td> <td>8,761,000</td> <td>8,418,000</td> <td>01 報酬</td> <td>0 16 公有財産購入費</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>0</td> <td>30,000</td> <td>0</td> <td>02 給料</td> <td>0 17 備品購入費</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>100.0%</td> <td>99.7%</td> <td>100.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0 18 負担金、補助及び交付金</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0 19 扶助費</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0 20 貸付金</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0 21 補償、補填及び賠償金</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>07 報償費</td> <td>0 22 償還金、料子及び割引料</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,016,000</td> <td>8,761,000</td> <td>8,418,000</td> <td>08 旅費</td> <td>0 23 投資及び出資金</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>98.6% B</td> <td>97.2% B</td> <td>96.1% B</td> <td>09 交際費</td> <td>0 24 積立金</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>0</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>10 需用費</td> <td>0 25 寄附金</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>9,016,000</td> <td>8,764,000</td> <td>8,421,000</td> <td>11 役務費</td> <td>0 26 公課費</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>98.6% B</td> <td>97.2% B</td> <td>96.1% B</td> <td>12 委託料</td> <td>0 27 繰出金</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>0 予備費</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>15 原材料費</td> <td>0 合計 8,418,000</td> </tr> </table>					項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳		予算額	9,016,000	8,791,000	8,418,000	節	決算額	決算額	9,016,000	8,761,000	8,418,000	01 報酬	0 16 公有財産購入費	不用額	0	30,000	0	02 給料	0 17 備品購入費	執行率	100.0%	99.7%	100.0%	03 職員手当等	0 18 負担金、補助及び交付金	国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0 19 扶助費	県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0 20 貸付金	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0 21 補償、補填及び賠償金	その他	0	0	0	07 報償費	0 22 償還金、料子及び割引料	一般財源	9,016,000	8,761,000	8,418,000	08 旅費	0 23 投資及び出資金	前年比較	98.6% B	97.2% B	96.1% B	09 交際費	0 24 積立金	職員人件費	0	3,000	3,000	10 需用費	0 25 寄附金	総事業コスト	9,016,000	8,764,000	8,421,000	11 役務費	0 26 公課費	前年比較	98.6% B	97.2% B	96.1% B	12 委託料	0 27 繰出金	主財源				13 使用料及び賃借料	0 予備費					14 工事請負費	0					15 原材料費	0 合計 8,418,000
	項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳																																																																																																							
	予算額	9,016,000	8,791,000	8,418,000	節	決算額																																																																																																						
	決算額	9,016,000	8,761,000	8,418,000	01 報酬	0 16 公有財産購入費																																																																																																						
	不用額	0	30,000	0	02 給料	0 17 備品購入費																																																																																																						
執行率	100.0%	99.7%	100.0%	03 職員手当等	0 18 負担金、補助及び交付金																																																																																																							
国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0 19 扶助費																																																																																																							
県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0 20 貸付金																																																																																																							
地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0 21 補償、補填及び賠償金																																																																																																							
その他	0	0	0	07 報償費	0 22 償還金、料子及び割引料																																																																																																							
一般財源	9,016,000	8,761,000	8,418,000	08 旅費	0 23 投資及び出資金																																																																																																							
前年比較	98.6% B	97.2% B	96.1% B	09 交際費	0 24 積立金																																																																																																							
職員人件費	0	3,000	3,000	10 需用費	0 25 寄附金																																																																																																							
総事業コスト	9,016,000	8,764,000	8,421,000	11 役務費	0 26 公課費																																																																																																							
前年比較	98.6% B	97.2% B	96.1% B	12 委託料	0 27 繰出金																																																																																																							
主財源				13 使用料及び賃借料	0 予備費																																																																																																							
				14 工事請負費	0																																																																																																							
				15 原材料費	0 合計 8,418,000																																																																																																							
コスト分析	減額の要因 水道課償還計画による減額。																																																																																																											
指標・実施内容	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <td>成果1 支払回数</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1 支払回数		0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0			0	0	100.0%	B	100.0%	B	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0	0					効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0	0																																											
事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度																																																																																																						
指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																																																																					
成果1 支払回数		0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	2.0																																																																																																					
		0	0	100.0%	B	100.0%	B																																																																																																					
成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																					
		0	0																																																																																																									
効率1		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																					
		0	0																																																																																																									
実施内容	①水道会計繰出金の支払																																																																																																											
実行計画事業(円)	<table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>8,163,000</td> <td>△ 74,000</td> <td>99.1%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,163,000</td> </tr> </table>					計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	8,163,000	△ 74,000	99.1%		0	0	0	0	8,163,000																																																																																					
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																				
8,163,000	△ 74,000	99.1%		0	0	0	0	8,163,000																																																																																																				
R6年度 実施内容	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th>事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>400000</td> <td>水道普及支援費</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源</td> </tr> <tr> <td>8,237,000</td> <td>△ 181,000</td> <td>97.8%</td> <td></td> <td>0 0 0 0 8,237,000</td> </tr> <tr> <td colspan="5">繰出金の支払</td> </tr> <tr> <td colspan="5">下期実施内容変更見込み</td> </tr> </table>					款	項	目	事業番号	事業名称	4	1	9	400000	水道普及支援費	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	8,237,000	△ 181,000	97.8%		0 0 0 0 8,237,000	繰出金の支払					下期実施内容変更見込み																																																																													
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																								
4	1	9	400000	水道普及支援費																																																																																																								
予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源																																																																																																								
8,237,000	△ 181,000	97.8%		0 0 0 0 8,237,000																																																																																																								
繰出金の支払																																																																																																												
下期実施内容変更見込み																																																																																																												
R7年度 実施内容	<table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>8,163,000</td> <td>△ 74,000</td> <td>99.1%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,163,000</td> </tr> </table>					計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	8,163,000	△ 74,000	99.1%		0	0	0	0	8,163,000																																																																																					
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																				
8,163,000	△ 74,000	99.1%		0	0	0	0	8,163,000																																																																																																				
事業実施内容	<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明</p> <p>目的達成のため必要な事業である。</p>																																																																																																											

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
R5	事業名	動物愛護管理事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
総合計画	基本目標	70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	政策	1 生活環境の改善を進めます																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	施策	1 動物愛護管理事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	事業の目的	快適な環境で安心して暮らせるまちづくりのため、動物愛護管理事業により、狂犬病予防や動物愛護に係る取り組みを行い、正しい動物の飼い方などの知識を普及することで、市民と動物が共生できる社会の実現を図る。		衛生面を配慮し、道路上の動物死体の回収と火葬を行う。動物病院と連携して狂犬病予防集合注射を実施する。野良猫が増えないように猫の不妊手術、去勢手術費の補助をする。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
事業の概要	<p>①軽トラックの車検とガソリン代の支払いを行った。 ②道路上の動物死体の回収・火葬を委託し、公共衛生の確保に努めた。 ③所有者の判明しない猫不妊去勢手術事業費補助金を実施した結果、不妊28件、去勢9件の交付となった。 ④狂犬病予防注射消耗品の購入：愛犬手帳44,000円、鑑札19,580円、済票25,300円 ⑤獣医師による狂犬病注射済票の交付委託を実施し、計1,363件発行した。 ⑥畜犬登録管理システムの支払いを毎月行った。 ⑦狂犬病予防集合注射を2日間、計288頭の注射を行った。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
事業成果	<p>・狂犬病予防法に基づき畜犬登録と狂犬病予防注射を確実に実施してもらう必要がある。 ・ペットの正しい飼い方などの啓発を地域で進める人材の育成が必要である。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
事業課題																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
事業	<p>各評価結果</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="4">事業内容評価</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">決算前年比</td> <td>一般財源</td> <td rowspan="3">D</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td rowspan="3">評価視点</td> <td colspan="2">評価内容</td> <td rowspan="3">B</td> <td colspan="2">事業の進め方の改善の検討</td> </tr> <tr> <td>121.9%</td> <td>D</td> <td>2</td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> <td>A</td> <td>現状維持</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>効果</td> <td>1</td> <td>S</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> <td>計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」</td> </tr> <tr> <td></td> <td>92.7%</td> <td>B</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> <td></td> <td>R7年度の方向性</td> <td>コスト</td> <td>縮小↓</td> <td>成果</td> <td>維持→</td> </tr> </table>					事業コスト評価				指標評価		事業内容評価				決算前年比	一般財源	D	成果	1	評価視点	評価内容		B	事業の進め方の改善の検討		121.9%	D	2	効率性	4:高い	A	現状維持	総事業コスト	効果	1	S	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」		92.7%	B	効率	1	必要性	4:高い		R7年度の方向性	コスト	縮小↓	成果	維持→																																																																																																																																																																																																																																																																																																
事業コスト評価				指標評価		事業内容評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
決算前年比	一般財源	D	成果	1	評価視点	評価内容		B	事業の進め方の改善の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	121.9%		D	2		効率性	4:高い		A	現状維持																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	総事業コスト		効果	1		S	有効性		4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	92.7%	B	効率	1	必要性	4:高い		R7年度の方向性	コスト	縮小↓	成果	維持→																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
担当評価	動物愛護に関する必要最低限の事業である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
事業コスト分析	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="2">事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>600000</td> <td colspan="2">動物愛護管理費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R4年度</td> <td colspan="2">R5年度</td> <td>前年増減</td> <td>前年比</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,449,000</td> <td colspan="2">4,503,000</td> <td>54,000</td> <td>101.2%</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="4">事業費内訳</th> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>4,392,000</td> <td>4,449,000</td> <td>4,503,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,785,979</td> <td>3,920,602</td> <td>4,185,857</td> <td>01 報酬</td> <td>27,552</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>606,021</td> <td>528,398</td> <td>317,143</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>86.2%</td> <td>88.1%</td> <td>93.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>395,000</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>474,400</td> <td>444,150</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,772,450</td> <td>1,588,550</td> <td>1,476,500</td> <td>07 報償費</td> <td>0</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,013,529</td> <td>1,857,652</td> <td>2,265,207</td> <td>08 旅費</td> <td>0</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>100.8%</td> <td>D</td> <td>92.3%</td> <td>B</td> <td>121.9%</td> <td>D</td> <td>92.7%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>2,266,000</td> <td>1,236,000</td> <td>594,000</td> <td>10 需用費</td> <td>202,148</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>6,051,979</td> <td>5,156,602</td> <td>4,779,857</td> <td>11 役務費</td> <td>155,102</td> <td>26 公課費</td> <td>8,200</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>158.1%</td> <td>D</td> <td>85.2%</td> <td>A</td> <td>92.7%</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2"></td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>予備費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>4,185,857</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>コスト分析</td> <td colspan="5"> <table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="2">事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>600000</td> <td colspan="2">動物愛護管理費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,241,000</td> <td>△ 262,000</td> <td>94.2%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,922,000</td> <td>2,319,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度</td> <td colspan="3"> ・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番 </td> <td colspan="4">下期実施内容変更見込み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,635,000</td> <td>394,000</td> <td>109.3%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,772,000</td> <td>2,863,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度</td> <td colspan="3"> ・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番 </td> <td colspan="4">R6年度比較増減要因</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R8年度</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4">R8年度増減見込み</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>指標・実施内容</td> <td colspan="5"> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>5.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>狂犬病予防集合注射1件当たりの雇用コスト</td> <td>円以下</td> <td>130.0</td> <td>136.0</td> <td>136.0</td> <td>0.0</td> <td>136.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>114.3%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>141.7%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>S</td> </tr> </table> <p>①軽トラック維持管理を実施した。 ②動物処理業務委託を実施した。 ③所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金を実施した。 ④狂犬病予防注射消耗品の購入(愛犬手帳、犬鑑札、注射済票など) ⑤狂犬病予防注射済票交付事務委託を実施した。 ⑥畜犬登録管理システム保守 ⑦狂犬病予防集合注射を実施した。</p> </td> </tr> <tr> <td>事業実施内容</td> <td colspan="5"> <p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 人と動物が共生できる社会の実現を目指すために必要な事業である。</p> </td> </tr> </table>					款	項	目	事業番号	事業名称		4	1	9	600000	動物愛護管理費		R4年度		R5年度		前年増減	前年比	4,449,000		4,503,000		54,000	101.2%	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="4">事業費内訳</th> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>4,392,000</td> <td>4,449,000</td> <td>4,503,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,785,979</td> <td>3,920,602</td> <td>4,185,857</td> <td>01 報酬</td> <td>27,552</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>606,021</td> <td>528,398</td> <td>317,143</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>86.2%</td> <td>88.1%</td> <td>93.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>395,000</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>474,400</td> <td>444,150</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,772,450</td> <td>1,588,550</td> <td>1,476,500</td> <td>07 報償費</td> <td>0</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,013,529</td> <td>1,857,652</td> <td>2,265,207</td> <td>08 旅費</td> <td>0</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>100.8%</td> <td>D</td> <td>92.3%</td> <td>B</td> <td>121.9%</td> <td>D</td> <td>92.7%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>2,266,000</td> <td>1,236,000</td> <td>594,000</td> <td>10 需用費</td> <td>202,148</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>6,051,979</td> <td>5,156,602</td> <td>4,779,857</td> <td>11 役務費</td> <td>155,102</td> <td>26 公課費</td> <td>8,200</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>158.1%</td> <td>D</td> <td>85.2%</td> <td>A</td> <td>92.7%</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2"></td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>予備費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>4,185,857</td> </tr> </table>						項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳				予算額	4,392,000	4,449,000	4,503,000	節	決算額	節	決算額	決算額	3,785,979	3,920,602	4,185,857	01 報酬	27,552	16 公有財産購入費	0	不用額	606,021	528,398	317,143	02 給料	0	17 備品購入費	0	執行率	86.2%	88.1%	93.0%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	395,000	国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0	県支出金	0	474,400	444,150	05 災害補償費	0	20 貸付金	0	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0	その他	1,772,450	1,588,550	1,476,500	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0	一般財源	2,013,529	1,857,652	2,265,207	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0	前年比較	100.8%	D	92.3%	B	121.9%	D	92.7%	B	職員人件費	2,266,000	1,236,000	594,000	10 需用費	202,148	25 寄附金	0	総事業コスト	6,051,979	5,156,602	4,779,857	11 役務費	155,102	26 公課費	8,200	前年比較	158.1%	D	85.2%	A	92.7%	B		主財源			13 使用料及び賃借料	0	予備費	0						14 工事請負費	0							15 原材料費	0	合計	4,185,857	コスト分析	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="2">事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>600000</td> <td colspan="2">動物愛護管理費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,241,000</td> <td>△ 262,000</td> <td>94.2%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,922,000</td> <td>2,319,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度</td> <td colspan="3"> ・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番 </td> <td colspan="4">下期実施内容変更見込み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,635,000</td> <td>394,000</td> <td>109.3%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,772,000</td> <td>2,863,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度</td> <td colspan="3"> ・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番 </td> <td colspan="4">R6年度比較増減要因</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R8年度</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4">R8年度増減見込み</td> </tr> </table>					款	項	目	事業番号	事業名称		4	1	9	600000	動物愛護管理費		予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	4,241,000		△ 262,000	94.2%		0	0	0	1,922,000	2,319,000	R6年度		・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番			下期実施内容変更見込み				計画額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	4,635,000		394,000	109.3%		0	0	0	1,772,000	2,863,000	R7年度		・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番			R6年度比較増減要因				R8年度					R8年度増減見込み				指標・実施内容	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>5.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>狂犬病予防集合注射1件当たりの雇用コスト</td> <td>円以下</td> <td>130.0</td> <td>136.0</td> <td>136.0</td> <td>0.0</td> <td>136.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>114.3%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>141.7%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>S</td> </tr> </table> <p>①軽トラック維持管理を実施した。 ②動物処理業務委託を実施した。 ③所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金を実施した。 ④狂犬病予防注射消耗品の購入(愛犬手帳、犬鑑札、注射済票など) ⑤狂犬病予防注射済票交付事務委託を実施した。 ⑥畜犬登録管理システム保守 ⑦狂犬病予防集合注射を実施した。</p>					事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1		0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	効率1	狂犬病予防集合注射1件当たりの雇用コスト	円以下	130.0	136.0	136.0	0.0	136.0				1	7			114.3%								A								141.7%								S	事業実施内容	<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 人と動物が共生できる社会の実現を目指すために必要な事業である。</p>				
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4	1	9	600000	動物愛護管理費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
R4年度		R5年度		前年増減	前年比																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4,449,000		4,503,000		54,000	101.2%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="4">事業費内訳</th> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>4,392,000</td> <td>4,449,000</td> <td>4,503,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>3,785,979</td> <td>3,920,602</td> <td>4,185,857</td> <td>01 報酬</td> <td>27,552</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>606,021</td> <td>528,398</td> <td>317,143</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>86.2%</td> <td>88.1%</td> <td>93.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>395,000</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>474,400</td> <td>444,150</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,772,450</td> <td>1,588,550</td> <td>1,476,500</td> <td>07 報償費</td> <td>0</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,013,529</td> <td>1,857,652</td> <td>2,265,207</td> <td>08 旅費</td> <td>0</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>100.8%</td> <td>D</td> <td>92.3%</td> <td>B</td> <td>121.9%</td> <td>D</td> <td>92.7%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>2,266,000</td> <td>1,236,000</td> <td>594,000</td> <td>10 需用費</td> <td>202,148</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>6,051,979</td> <td>5,156,602</td> <td>4,779,857</td> <td>11 役務費</td> <td>155,102</td> <td>26 公課費</td> <td>8,200</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>158.1%</td> <td>D</td> <td>85.2%</td> <td>A</td> <td>92.7%</td> <td>B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2"></td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>0</td> <td>予備費</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>4,185,857</td> </tr> </table>						項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳				予算額	4,392,000	4,449,000	4,503,000	節	決算額	節	決算額	決算額	3,785,979	3,920,602	4,185,857	01 報酬	27,552	16 公有財産購入費	0	不用額	606,021	528,398	317,143	02 給料	0	17 備品購入費	0	執行率	86.2%	88.1%	93.0%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	395,000	国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0	県支出金	0	474,400	444,150	05 災害補償費	0	20 貸付金	0	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0	その他	1,772,450	1,588,550	1,476,500	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0	一般財源	2,013,529	1,857,652	2,265,207	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0	前年比較	100.8%	D	92.3%	B	121.9%	D	92.7%	B	職員人件費	2,266,000	1,236,000	594,000	10 需用費	202,148	25 寄附金	0	総事業コスト	6,051,979	5,156,602	4,779,857	11 役務費	155,102	26 公課費	8,200	前年比較	158.1%	D	85.2%	A	92.7%	B		主財源			13 使用料及び賃借料	0	予備費	0						14 工事請負費	0							15 原材料費	0	合計	4,185,857																																																																																																																																																																																																							
項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
予算額	4,392,000	4,449,000	4,503,000	節	決算額	節	決算額																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
決算額	3,785,979	3,920,602	4,185,857	01 報酬	27,552	16 公有財産購入費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
不用額	606,021	528,398	317,143	02 給料	0	17 備品購入費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
執行率	86.2%	88.1%	93.0%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	395,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
県支出金	0	474,400	444,150	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
その他	1,772,450	1,588,550	1,476,500	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
一般財源	2,013,529	1,857,652	2,265,207	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
前年比較	100.8%	D	92.3%	B	121.9%	D	92.7%	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
職員人件費	2,266,000	1,236,000	594,000	10 需用費	202,148	25 寄附金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
総事業コスト	6,051,979	5,156,602	4,779,857	11 役務費	155,102	26 公課費	8,200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
前年比較	158.1%	D	85.2%	A	92.7%	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
主財源			13 使用料及び賃借料	0	予備費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
				14 工事請負費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
				15 原材料費	0	合計	4,185,857																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
コスト分析	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="2">事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>600000</td> <td colspan="2">動物愛護管理費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,241,000</td> <td>△ 262,000</td> <td>94.2%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,922,000</td> <td>2,319,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度</td> <td colspan="3"> ・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番 </td> <td colspan="4">下期実施内容変更見込み</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">4,635,000</td> <td>394,000</td> <td>109.3%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1,772,000</td> <td>2,863,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度</td> <td colspan="3"> ・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番 </td> <td colspan="4">R6年度比較増減要因</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R8年度</td> <td colspan="3"></td> <td colspan="4">R8年度増減見込み</td> </tr> </table>					款	項	目	事業番号	事業名称		4	1	9	600000	動物愛護管理費		予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	4,241,000		△ 262,000	94.2%		0	0	0	1,922,000	2,319,000	R6年度		・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番			下期実施内容変更見込み				計画額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	4,635,000		394,000	109.3%		0	0	0	1,772,000	2,863,000	R7年度		・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番			R6年度比較増減要因				R8年度					R8年度増減見込み																																																																																																																																																																																																																																																																				
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4	1	9	600000	動物愛護管理費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
4,241,000		△ 262,000	94.2%		0	0	0	1,922,000	2,319,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
R6年度		・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番			下期実施内容変更見込み																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計画額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
4,635,000		394,000	109.3%		0	0	0	1,772,000	2,863,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
R7年度		・動物処理業務及び動物死体処理業務委託 ・狂犬病予防集合注射 ・狂犬病予防注射済票交付事務委託 ・所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金 ・公用車維持管理 ・三市合同慰霊祭の開催 ・動物保護協会小笠支部当番			R6年度比較増減要因																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
R8年度					R8年度増減見込み																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
指標・実施内容	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>5.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>狂犬病予防集合注射1件当たりの雇用コスト</td> <td>円以下</td> <td>130.0</td> <td>136.0</td> <td>136.0</td> <td>0.0</td> <td>136.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>114.3%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>A</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>141.7%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>S</td> </tr> </table> <p>①軽トラック維持管理を実施した。 ②動物処理業務委託を実施した。 ③所有者の判明しない猫不妊・去勢手術事業費補助金を実施した。 ④狂犬病予防注射消耗品の購入(愛犬手帳、犬鑑札、注射済票など) ⑤狂犬病予防注射済票交付事務委託を実施した。 ⑥畜犬登録管理システム保守 ⑦狂犬病予防集合注射を実施した。</p>					事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1		0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	効率1	狂犬病予防集合注射1件当たりの雇用コスト	円以下	130.0	136.0	136.0	0.0	136.0				1	7			114.3%								A								141.7%								S																																																																																																																																																																																																																																																																								
事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
成果1		0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
効率1	狂犬病予防集合注射1件当たりの雇用コスト	円以下	130.0	136.0	136.0	0.0	136.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			1	7			114.3%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							A																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							141.7%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
							S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
事業実施内容	<p>事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 人と動物が共生できる社会の実現を目指すために必要な事業である。</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業																																																																																																	
R5	事業名	霊園管理事業										事業成果	事業課題																																																																																										
	基本目標	70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり																																																																																																					
	政策	1 生活環境の改善を進めます																																																																																																					
	施策	3 市営霊園の適正管理																																																																																																					
総合計画	体系・概要	事業の目的	快適な環境で安心して暮らせるまちづくりのため、霊園管理事業により、草刈りや浄化槽点検等を行い、安全で快適な施設環境の維持を図る。					城山霊園の管理業務及び浄化槽の管理を委託し、電気使用料及び上水道使用料を支払う。					CHECK評価	事業																																																																																									
		事業の概要																																																																																																					
事業コスト分析	決算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称							CHECK評価	加える変化																																																																																									
		4	1	9	700000	霊園管理費																																																																																																	
			R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	CHECK評価	ACTION改善																																																																																									
			606,000	658,000	52,000	108.6%		0	0	0	583,000	75,000																																																																																											
			項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳							CHECK評価	実行計画事業(円)																																																																																								
			予算額	894,000	606,000	658,000	節	決算額	節	決算額																																																																																													
			決算額	868,552	517,990	569,437	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0	0																																																																																										
			不用額	25,448	88,010	88,563	02	給料	0	17	備品購入費	0	0																																																																																										
			執行率	97.2%	85.5%	86.5%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	0	0																																																																																										
			国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0	0																																																																																										
	県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0																																																																																												
	地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0																																																																																												
	その他	400,520	400,920	395,520	07	報償費	0	22	償還金、利子及び割引料	150,000	0																																																																																												
	一般財源	468,032	117,070	173,917	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	0																																																																																												
	前年比較	100.4%	D	25.0%	A	148.6%	D	09	交際費	0	24	積立金	0																																																																																										
	職員人件費	439,000	326,000	75,000	10	需用費	99,013	25	寄附金	0	0																																																																																												
	総事業コスト	1,307,552	843,990	644,437	11	役務費	6,500	26	公課費	0	0																																																																																												
	前年比較	106.3%	D	64.5%	A	76.4%	A	12	委託料	313,924	27	繰出金	0																																																																																										
	主財源	城山霊園管理料		392,920	13	使用料及び賃借料	0		予備費	0	0																																																																																												
		霊園使用許可証・書替再交付手数料		2,600	14	工事請負費	0																																																																																																
					15	原材料費	0	合計		569,437																																																																																													
	コスト分析	増額の要因 ・人件費の高騰により、霊園除草清掃業務量が増額となったため。										CHECK評価	R6年度																																																																																										
	指標・実施内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">指標名</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>年度</th> <th>達成率</th> <th>評価</th> <th>達成率</th> <th>評価</th> <th>達成率</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果1</td> <td>城山霊園区画使用率</td> <td>%</td> <td>99.5</td> <td>95.0</td> <td>100.0</td> <td>98.4</td> <td>95.0</td> <td>97.9</td> <td>95.0</td> <td>97.4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>98.4%</td> <td>B</td> <td>103.1%</td> <td>B</td> <td>102.5%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>1区画当たりの維持管理費</td> <td>円以下</td> <td>1,183.0</td> <td>1,501.0</td> <td>1,501.0</td> <td>1,494.0</td> <td>1,501.0</td> <td>1,537.0</td> <td>1,501.0</td> <td>1,802.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>100.5%</td> <td>B</td> <td>97.7%</td> <td>B</td> <td>83.3%</td> <td>C</td> </tr> </tbody> </table>												事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価	成果1	城山霊園区画使用率	%	99.5	95.0	100.0	98.4	95.0	97.9	95.0	97.4				1	7	98.4%	B	103.1%	B	102.5%	B	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0	0							効率1	1区画当たりの維持管理費	円以下	1,183.0	1,501.0	1,501.0	1,494.0	1,501.0	1,537.0	1,501.0	1,802.0				1	7	100.5%	B	97.7%	B
事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度																																																																																																	
指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																																																														
		年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価																																																																																														
成果1	城山霊園区画使用率	%	99.5	95.0	100.0	98.4	95.0	97.9	95.0	97.4																																																																																													
			1	7	98.4%	B	103.1%	B	102.5%	B																																																																																													
成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																													
			0	0																																																																																																			
効率1	1区画当たりの維持管理費	円以下	1,183.0	1,501.0	1,501.0	1,494.0	1,501.0	1,537.0	1,501.0	1,802.0																																																																																													
			1	7	100.5%	B	97.7%	B	83.3%	C																																																																																													
	事業実施内容	①霊園管理に必要な消耗品の購入 ②霊園施設の修繕を実施した。 ③城山霊園管理業務を委託した。										CHECK評価	R7年度																																																																																										
	事業実施内容	①消耗品の購入(21,600円・除草剤2個) ②霊園施設の修繕(31,900円・トイレ横電柱ワイヤー張り直し) ③城山霊園管理業務委託(227,215円・トイレ清掃、除草作業 年4回)																																																																																																					
	事業実施内容	城山霊園の192区画のうち、令和5年度内に1区画の返還があり、年度末では5区画の空きとなった。墓地の区画使用率を高い水準で維持できるよう対策を講じる必要がある。										CHECK評価	R7年度																																																																																										
	事業実施内容	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 市営霊園を管理していくうえで、必要な事業である。																																																																																																					
各評価結果		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業コスト評価</th> <th colspan="2">指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> </tr> <tr> <th>一般財源</th> <th>成果</th> <th>1</th> <th>B</th> <th colspan="2">評価視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>148.6%</td> <td>D</td> <td>2</td> <td></td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>76.4%</td> <td>A</td> <td>1</td> <td>C</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> </tr> </tbody> </table>										事業コスト評価		指標評価		事業内容評価		一般財源	成果	1	B	評価視点		148.6%	D	2		効率性	4:高い	76.4%	A	1	C	有効性	4:高い					必要性	4:高い	総合判定評価																																																													
事業コスト評価		指標評価		事業内容評価																																																																																																			
一般財源	成果	1	B	評価視点																																																																																																			
148.6%	D	2		効率性	4:高い																																																																																																		
76.4%	A	1	C	有効性	4:高い																																																																																																		
				必要性	4:高い																																																																																																		
事業コスト評価		指標評価		事業内容評価		総合判定評価																																																																																																	
決算前年比	D	1	C	効率性	4:高い	B 事業の進め方の改善の検討																																																																																																	
総事業コスト				有効性	4:高い	R7年度の方向性																																																																																																	
				必要性	4:高い	コスト 縮小↓ 成果 維持→																																																																																																	
						①事業の進め方																																																																																																	
担当評価		問題なく管理できている。今後も適正な管理を継続していく。																																																																																																					

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業					
R5	事業名	食品衛生対策事業									
総合計画	基本目標	70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり									
	政策	1 生活環境の改善を進めます									
	施策	4 食品衛生対策の推進									
	事業の目的	快適な環境で安心して暮らせるまちづくりのため、食品衛生対策事業により、飲食店に正しい食品衛生の知識を広め、食中毒などの健康被害を防止し、安全な食品の提供を行うことで、消費者の健康保護を図る。		事業の概要 菊川市食品衛生協会にて食中毒防止講習会、保菌検査、食中毒防止運動、衛生指導を実施する。西部保健所掛川支所管内の食品衛生協会で構成される小笠地区食品衛生協会にて食品衛生思想普及に関する事業や食品衛生推進員・食品衛生指導員の活動事業を広域的に実施する。							
事業成果	<ul style="list-style-type: none"> ・菊川市食品衛生協会 毎月実施する店舗巡回指導や、年5回の食品衛生推進会議、8月の食中毒防止月間の推進など、安全な食品提供をするための事業を実施した。 ・小笠地区食品衛生協会 食品衛生思想普及に関する事業や食品衛生推進員・食品衛生指導員の活動事業を広域的に実施した。 										
事業課題	市内飲食店などから食中毒を発生させない。										
事業コスト分析	事業コスト評価	各評価結果				総合判定評価					
	決算前年比	一般財源	100.0%	C	D	B 事業の進め方の改善の検討					
		総事業コスト	104.4%	D							
		事業内容評価	指標評価	1 B			2	評価視点	評価内容		
	担当評価	効果	1	A	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」				
		効率	1	A	必要性	4:高い					
		R7年度の方向性 コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方									
	事業に対する負担・補助あり、安全な食品の提供と食品衛生思想を普及するための必要な事業である。										
	CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 食中毒防止講習会や保菌検査を継続的に実施し、食中毒の発生を防止するよう努める。								
		実行計画事業	款	項	目	事業番号	事業名称				
4			1	9	1200000	食品衛生対策費					
予算額			前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
606,000			0	100.0%		0	0	0	0	606,000	
・菊川市食品衛生協会、小笠地区食品衛生協会への負担金及び補助金			下期実施内容変更見込み								
計画額			前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
606,000			0	100.0%		0	0	0	0	606,000	
・菊川市食品衛生協会、小笠地区食品衛生協会への負担金及び補助金			R6年度比較増減要因								
R7年度			R8年度増減見込み								
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 安全な食品の提供をするための食品衛生協会の事業は必要不可欠である。											
CHECK評価	事業指標・評価	R3年度		R4年度		R5年度					
	指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
	成果1	食品衛生協会衛生指導回数	回	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	
				1	7	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
				0	0						
	効率1	補助対象事業費に対する市補助金の割合	%以下	47.1	50.0	44.8	46.1	50.0	39.2	50.0	39.2
				1	7	97.2%	B	127.5%	A	127.5%	A
	<ul style="list-style-type: none"> ・菊川市食品衛生協会補助金486,000円÷補助対象事業費1,239,473円=39.21% ・小笠地区食品衛生協会負担金120,000円 ・食品衛生指導1回/月×12ヶ月×2支部=24回 										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業																																																																																																																										
R5	事業名	し尿処理対策事業																																																																																																																														
総合計画	基本目標	70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり																																																																																																																														
	政策	2 循環型社会の推進を図ります																																																																																																																														
	施策	1 一般廃棄物の適正処理の推進																																																																																																																														
	事業の目的	快適な環境で安心して暮らせるまちづくりのため、し尿処理対策事業による菊川生活環境センターへの業務委託や調整及び許認可業務を適切に実施することで、し尿の適切な処理を行う。		事業の概要 菊川生活環境センターに対するし尿処理業務委託を行う。し尿収集運搬許可業務を行う。																																																																																																																												
事業コスト分析	事業成果	①し尿収集運搬等業務委託(6,703,380円)																																																																																																																														
	事業課題	快適な生活環境の維持のため、適正なし尿処理を継続していく必要がある。																																																																																																																														
	各評価結果	<table border="1"> <tr> <th>事業コスト評価</th> <th>指標評価</th> <th colspan="2">事業内容評価</th> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>成果</td> <td>1</td> <td>B</td> <td>評価視点</td> <td>評価内容</td> </tr> <tr> <td>100.0%</td> <td>C</td> <td>2</td> <td></td> <td>効率性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>効率</td> <td>1</td> <td>E</td> <td>有効性</td> <td>4:高い</td> </tr> <tr> <td>99.3%</td> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td>必要性</td> <td>4:高い</td> </tr> </table>				事業コスト評価	指標評価	事業内容評価		一般財源	成果	1	B	評価視点	評価内容	100.0%	C	2		効率性	4:高い	総事業コスト	効率	1	E	有効性	4:高い	99.3%	B			必要性	4:高い	総合判定評価 B 事業の進め方の改善の検討																																																																																														
	事業コスト評価	指標評価	事業内容評価																																																																																																																													
	一般財源	成果	1	B	評価視点	評価内容																																																																																																																										
	100.0%	C	2		効率性	4:高い																																																																																																																										
	総事業コスト	効率	1	E	有効性	4:高い																																																																																																																										
	99.3%	B			必要性	4:高い																																																																																																																										
	事業分析・総合判定評価	<table border="1"> <tr> <th>事業コスト</th> <th>削減</th> <th>維持</th> </tr> <tr> <td>コスト</td> <td>縮小!</td> <td>維持→</td> </tr> <tr> <td>改善</td> <td colspan="2">①事業の進め方</td> </tr> </table>				事業コスト	削減	維持	コスト	縮小!	維持→	改善	①事業の進め方		R7年度の方向性																																																																																																																	
	事業コスト	削減	維持																																																																																																																													
コスト	縮小!	維持→																																																																																																																														
改善	①事業の進め方																																																																																																																															
担当評価	し尿の適正な処理ができている。																																																																																																																															
加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 し尿収集運搬業務許可業者及びし尿収集運搬等業務受託業者により、一般廃棄物処理基本計画に沿った適正なし尿処理を継続する。																																																																																																																															
CHECK評価	予算(円)	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th>事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>100000</td> <td>し尿処理対策費</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>R5年度</td> <td>前年増減</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> </tr> <tr> <td>9,000,000</td> <td>7,288,000</td> <td>△ 1,712,000</td> <td>81.0%</td> <td>国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 8,350,000 一般財源 △ 1,062,000</td> </tr> </table>		款	項	目	事業番号	事業名称	4	2	3	100000	し尿処理対策費	R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	9,000,000	7,288,000	△ 1,712,000	81.0%	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 8,350,000 一般財源 △ 1,062,000	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="2">事業費内訳</th> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>9,000,000</td> <td>9,000,000</td> <td>7,288,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>7,929,995</td> <td>7,031,535</td> <td>6,703,380</td> <td>01 報酬</td> <td>0 16 公有財産購入費</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>1,070,005</td> <td>1,968,465</td> <td>584,620</td> <td>02 給料</td> <td>0 17 備品購入費</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>88.1%</td> <td>78.1%</td> <td>92.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0 18 負担金、補助及び交付金</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0 19 扶助費</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0 20 貸付金</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0 21 補償、補填及び賠償金</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7,929,995</td> <td>7,031,535</td> <td>6,703,380</td> <td>07 報償費</td> <td>0 22 償還金、料子及び割引料</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>08 旅費</td> <td>0 23 投資及び出資金</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>100.0% C</td> <td>100.0% C</td> <td>100.0% C</td> <td>09 交際費</td> <td>0 24 積立金</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>62,000</td> <td>44,000</td> <td>325,000</td> <td>10 需用費</td> <td>0 25 寄附金</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>7,991,995</td> <td>7,075,535</td> <td>7,028,380</td> <td>11 役務費</td> <td>6,703,380 26 公課費</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>95.1% B</td> <td>88.5% A</td> <td>99.3% B</td> <td>12 委託料</td> <td>0 27 繰出金</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2">し尿収集手数料</td> <td></td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>0 予備費</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>15 原材料費</td> <td>0 合計 6,703,380</td> </tr> </table>			項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳		予算額	9,000,000	9,000,000	7,288,000	節	決算額	決算額	7,929,995	7,031,535	6,703,380	01 報酬	0 16 公有財産購入費	不用額	1,070,005	1,968,465	584,620	02 給料	0 17 備品購入費	執行率	88.1%	78.1%	92.0%	03 職員手当等	0 18 負担金、補助及び交付金	国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0 19 扶助費	県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0 20 貸付金	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0 21 補償、補填及び賠償金	その他	7,929,995	7,031,535	6,703,380	07 報償費	0 22 償還金、料子及び割引料	一般財源	0	0	0	08 旅費	0 23 投資及び出資金	前年比較	100.0% C	100.0% C	100.0% C	09 交際費	0 24 積立金	職員人件費	62,000	44,000	325,000	10 需用費	0 25 寄附金	総事業コスト	7,991,995	7,075,535	7,028,380	11 役務費	6,703,380 26 公課費	前年比較	95.1% B	88.5% A	99.3% B	12 委託料	0 27 繰出金	主財源	し尿収集手数料			13 使用料及び賃借料	0 予備費					14 工事請負費	0					15 原材料費	0 合計 6,703,380
	款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																											
	4	2	3	100000	し尿処理対策費																																																																																																																											
	R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳																																																																																																																											
	9,000,000	7,288,000	△ 1,712,000	81.0%	国庫支出金 0 県支出金 0 地方債 0 8,350,000 一般財源 △ 1,062,000																																																																																																																											
	項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳																																																																																																																											
	予算額	9,000,000	9,000,000	7,288,000	節	決算額																																																																																																																										
	決算額	7,929,995	7,031,535	6,703,380	01 報酬	0 16 公有財産購入費																																																																																																																										
	不用額	1,070,005	1,968,465	584,620	02 給料	0 17 備品購入費																																																																																																																										
	執行率	88.1%	78.1%	92.0%	03 職員手当等	0 18 負担金、補助及び交付金																																																																																																																										
国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0 19 扶助費																																																																																																																											
県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0 20 貸付金																																																																																																																											
地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0 21 補償、補填及び賠償金																																																																																																																											
その他	7,929,995	7,031,535	6,703,380	07 報償費	0 22 償還金、料子及び割引料																																																																																																																											
一般財源	0	0	0	08 旅費	0 23 投資及び出資金																																																																																																																											
前年比較	100.0% C	100.0% C	100.0% C	09 交際費	0 24 積立金																																																																																																																											
職員人件費	62,000	44,000	325,000	10 需用費	0 25 寄附金																																																																																																																											
総事業コスト	7,991,995	7,075,535	7,028,380	11 役務費	6,703,380 26 公課費																																																																																																																											
前年比較	95.1% B	88.5% A	99.3% B	12 委託料	0 27 繰出金																																																																																																																											
主財源	し尿収集手数料			13 使用料及び賃借料	0 予備費																																																																																																																											
				14 工事請負費	0																																																																																																																											
				15 原材料費	0 合計 6,703,380																																																																																																																											
決算(円)	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th>事業名称</th> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>100000</td> <td>し尿処理対策費</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源</td> </tr> <tr> <td>7,992,000</td> <td>704,000</td> <td>109.7%</td> <td></td> <td>0 0 0 7,992,000 0</td> </tr> <tr> <td colspan="5"> ・し尿収集業務委託 ・し尿収集運搬許可業務 下期実施内容変更見込み </td> </tr> </table>		款	項	目	事業番号	事業名称	4	2	3	100000	し尿処理対策費	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	7,992,000	704,000	109.7%		0 0 0 7,992,000 0	・し尿収集業務委託 ・し尿収集運搬許可業務 下期実施内容変更見込み					<table border="1"> <tr> <th>計画額</th> <th>前年増減額</th> <th>前年比</th> <th>財源内訳</th> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>8,000,000</td> <td>8,000</td> <td>100.1%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>8,350,000</td> <td>△ 350,000</td> </tr> <tr> <td colspan="9"> ・し尿収集業務委託 ・し尿収集運搬許可業務 </td> </tr> </table>			計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	8,000,000	8,000	100.1%		0	0	0	8,350,000	△ 350,000	・し尿収集業務委託 ・し尿収集運搬許可業務																																																																															
款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																												
4	2	3	100000	し尿処理対策費																																																																																																																												
予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源																																																																																																																												
7,992,000	704,000	109.7%		0 0 0 7,992,000 0																																																																																																																												
・し尿収集業務委託 ・し尿収集運搬許可業務 下期実施内容変更見込み																																																																																																																																
計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																								
8,000,000	8,000	100.1%		0	0	0	8,350,000	△ 350,000																																																																																																																								
・し尿収集業務委託 ・し尿収集運搬許可業務																																																																																																																																
コスト分析	減少の要因 ・し尿収集量の減による。																																																																																																																															
指標・実施内容	事業指標・評価	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">指標名</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> <tr> <td>成果1</td> <td>回</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td>回</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>分以下</td> <td>840.0</td> <td>840.0</td> <td>840.0</td> <td>800.0</td> <td>0.0</td> <td>800.0</td> <td>0.0</td> <td>800.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>105.0%</td> <td>B</td> <td>0.0%</td> <td>E</td> <td>0.0%</td> <td>E</td> </tr> </table>		指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1	回	0.0	0.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0	成果2	回	0	0	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B	効率1	分以下	840.0	840.0	840.0	800.0	0.0	800.0	0.0	800.0			1	7	105.0%	B	0.0%	E	0.0%	E	R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み																																																																					
	指標名	単位	R3年度			R4年度		R5年度																																																																																																																								
			現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																																																																																						
	成果1	回	0.0	0.0	12.0	12.0	12.0	12.0	12.0																																																																																																																							
成果2	回	0	0	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B																																																																																																																							
効率1	分以下	840.0	840.0	840.0	800.0	0.0	800.0	0.0	800.0																																																																																																																							
		1	7	105.0%	B	0.0%	E	0.0%	E																																																																																																																							
事業実施内容	①し尿収集運搬等業務委託を行った。																																																																																																																															
実行計画事業(円)	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 目的を達成するため、必要な事業である。																																																																																																																															

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
R5	事業名	塵芥収集事業																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
総合計画	基本目標	70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	政策	2 循環型社会の推進を図ります																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	施策	1 一般廃棄物の適正処理の推進																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	事業の目的	快適な環境で安心して暮らせるまちづくりのため、塵芥収集事業により、一般家庭や地域における分別の徹底や事業系ごみの家庭ごみ混入防止など、一般廃棄物の適正処理を行うことにより、ごみの減量化及びリサイクル率の向上を図る。		事業の概要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事業の概要	指定ごみ袋の購入、ごみ収集カレンダーの作成、市内全域の家庭系可燃ごみ・不燃ごみの収集運搬業務委託、一般廃棄物処理基本計画策定業務を実施する。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
事業成果	①指定ごみ袋の購入(11,548,900円) 可燃物用30ℓ 4,000箱、可燃物用20ℓ 400箱、不燃物用 200箱(1箱50箱) ②ごみ収集カレンダーの作成(420,420円) 日本語20,000部、ポルトガル語1,500部、英語750部、中国語500部 ③可燃、不燃ごみ収集運搬業務委託(54,252,000円) 各地区、可燃ごみ週2回、不燃ごみ週1回の回収を行った。 ④災害廃棄物処理(114,960円) 7月4日大雨、7月30日、8月6日火災廃棄物の処理を行った。(22,120kg)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
事業課題	ごみ排出量は令和2年度から減少傾向にあるが、更なる減量化対策と施策が必要である。不適切な分別のまま、ごみ集積所に出されたごみに関する自治会からの相談がある。改めて分別の徹底と適正な排出の方法についての周知と啓発を進める必要がある。令和5年度には可燃ごみ指定袋の折り方を改良し、市民から好評を得ている。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CHECK評価	各評価結果																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	事業コスト評価				指標評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
事業分析・総合判定評価	事業内容評価		事業内容評価		総合判定評価																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	一般財源	成果	1	B	評価視点	評価内容																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
119.4%	D	2		効率性	4:高い	A 現状維持																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
106.0%	D	1	S	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
総事業コスト		効果		必要性		4:高い																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
事業自体は問題なく進んでいるが、分別、減量化対策はまだ検討の余地があるため、情報収集を怠らず新たな対策を考える必要がある。						B 事業の進め方の改善の検討																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
R7年度の方向性						コスト 縮小↓ 成果 維持→																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
改善 ①事業の進め方																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
事業コスト分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="3">事業名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>100000</td> <td colspan="3">塵芥収集費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R4年度</td> <td colspan="2">R5年度</td> <td>前年増減</td> <td colspan="2">前年比</td> </tr> <tr> <td colspan="2">62,215,000</td> <td colspan="2">66,348,000</td> <td>4,133,000</td> <td colspan="2">106.6%</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="3">事業費内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>57,279,000</td> <td>62,215,000</td> <td>66,348,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>57,098,000</td> <td>62,189,905</td> <td>66,343,350</td> <td>01 報酬</td> <td>0</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>181,000</td> <td>25,095</td> <td>4,650</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>99.7%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>499,070</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>34,825,500</td> <td>34,526,500</td> <td>33,921,500</td> <td>07 報償費</td> <td>0</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,272,500</td> <td>27,164,335</td> <td>32,421,850</td> <td>08 旅費</td> <td>3,650</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>74.7%</td> <td>A</td> <td>122.0%</td> <td>D</td> <td>119.4%</td> <td>D</td> <td>09 交際費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>2,238,000</td> <td>695,000</td> <td>303,000</td> <td>10 需用費</td> <td>11,969,320</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>59,336,000</td> <td>62,884,905</td> <td>66,646,350</td> <td>11 役務費</td> <td>114,960</td> <td>26 公課費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>94.2%</td> <td>B</td> <td>106.0%</td> <td>D</td> <td>106.0%</td> <td>D</td> <td>12 委託料</td> <td>54,252,000</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2">ごみ袋売上代</td> <td>33,921,500</td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>3,420</td> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>66,343,350</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>増額の要因</td> <td colspan="6">・可燃・不燃物収集業務委託料が上がったため。</td> </tr> <tr> <td>減額の要因</td> <td colspan="6">・指定ごみ袋の単価が下がったため。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CHECK評価</td> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果1</td> <td>ごみの総排出量に対する1人一日当たり排出量</td> <td>区以下</td> <td>656.0</td> <td>618.0</td> <td>644.0</td> <td>645.0</td> <td>638.0</td> <td>632.0</td> <td>631.0</td> <td>615.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>99.8%</td> <td>B</td> <td>100.9%</td> <td>B</td> <td>102.6%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>市民1人当たりのごみ収集料</td> <td>円/人/年</td> <td>1,084.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,100.0</td> <td>1,185.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,139.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>92.8%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>131.7%</td> <td>S</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td>事業実施内容</td> <td colspan="6"> 分別の徹底、ごみ減量化、リサイクル率の向上を図るため、 ①指定ごみ袋の購入(可燃30ℓ4,000箱、可燃20ℓ400箱、不燃200箱) ②ごみ収集カレンダーの作成 ③可燃、不燃ごみ収集運搬業務委託を行った。 ④災害廃棄物を処理した。 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">CHECK評価</td> <td colspan="6"> 課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 ごみ減量化を進めるため、食品ロス対策について検討を行う。 ごみの分別、減量化についての教育を小中学校、高校、自治会等幅広く開催していく。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 加える変化 </td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業分析・総合判定評価</td> <td colspan="6"> <table border="1"> <thead> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="3">事業名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>100000</td> <td colspan="3">塵芥収集費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">72,546,000</td> <td>6,198,000</td> <td>109.3%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>34,796,000</td> <td>37,750,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・ごみの出し方マニュアルの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R6年度 実施内容変更見込み</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">76,754,000</td> <td>4,208,000</td> <td>105.8%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>34,424,000</td> <td>42,330,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R6年度比較増減要因</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R8年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R8年度増減見込み</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="6">事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明</td> </tr> <tr> <td colspan="6">適正なごみ排出のため必要な事業である。</td> </tr> </tbody> </table>						款	項	目	事業番号	事業名称			4	2	1	100000	塵芥収集費			R4年度		R5年度		前年増減	前年比		62,215,000		66,348,000		4,133,000	106.6%		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="3">事業費内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>57,279,000</td> <td>62,215,000</td> <td>66,348,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>57,098,000</td> <td>62,189,905</td> <td>66,343,350</td> <td>01 報酬</td> <td>0</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>181,000</td> <td>25,095</td> <td>4,650</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>99.7%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>499,070</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>34,825,500</td> <td>34,526,500</td> <td>33,921,500</td> <td>07 報償費</td> <td>0</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,272,500</td> <td>27,164,335</td> <td>32,421,850</td> <td>08 旅費</td> <td>3,650</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>74.7%</td> <td>A</td> <td>122.0%</td> <td>D</td> <td>119.4%</td> <td>D</td> <td>09 交際費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>2,238,000</td> <td>695,000</td> <td>303,000</td> <td>10 需用費</td> <td>11,969,320</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>59,336,000</td> <td>62,884,905</td> <td>66,646,350</td> <td>11 役務費</td> <td>114,960</td> <td>26 公課費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>94.2%</td> <td>B</td> <td>106.0%</td> <td>D</td> <td>106.0%</td> <td>D</td> <td>12 委託料</td> <td>54,252,000</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2">ごみ袋売上代</td> <td>33,921,500</td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>3,420</td> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>66,343,350</td> </tr> </tbody> </table>							項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳			予算額	57,279,000	62,215,000	66,348,000	節	決算額	節	決算額	決算額	57,098,000	62,189,905	66,343,350	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0	不用額	181,000	25,095	4,650	02 給料	0	17 備品購入費	0	執行率	99.7%	100.0%	100.0%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0	国庫支出金	0	499,070	0	04 共済費	0	19 扶助費	0	県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0	その他	34,825,500	34,526,500	33,921,500	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0	一般財源	22,272,500	27,164,335	32,421,850	08 旅費	3,650	23 投資及び出資金	0	前年比較	74.7%	A	122.0%	D	119.4%	D	09 交際費	0	職員人件費	2,238,000	695,000	303,000	10 需用費	11,969,320	25 寄附金	0	総事業コスト	59,336,000	62,884,905	66,646,350	11 役務費	114,960	26 公課費	0	前年比較	94.2%	B	106.0%	D	106.0%	D	12 委託料	54,252,000	主財源	ごみ袋売上代		33,921,500	13 使用料及び賃借料	3,420	予備費	0	国庫支出金				14 工事請負費	0							15 原材料費	0	合計	66,343,350	増額の要因	・可燃・不燃物収集業務委託料が上がったため。						減額の要因	・指定ごみ袋の単価が下がったため。						CHECK評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果1</td> <td>ごみの総排出量に対する1人一日当たり排出量</td> <td>区以下</td> <td>656.0</td> <td>618.0</td> <td>644.0</td> <td>645.0</td> <td>638.0</td> <td>632.0</td> <td>631.0</td> <td>615.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>99.8%</td> <td>B</td> <td>100.9%</td> <td>B</td> <td>102.6%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>市民1人当たりのごみ収集料</td> <td>円/人/年</td> <td>1,084.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,100.0</td> <td>1,185.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,139.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>92.8%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>131.7%</td> <td>S</td> </tr> </tbody> </table>						事業指標・評価			R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1	ごみの総排出量に対する1人一日当たり排出量	区以下	656.0	618.0	644.0	645.0	638.0	632.0	631.0	615.0				1	7	99.8%	B	100.9%	B	102.6%	B	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0	0							効率1	市民1人当たりのごみ収集料	円/人/年	1,084.0	1,500.0	1,100.0	1,185.0	1,300.0	1,300.0	1,500.0	1,139.0				1	7	92.8%	B	100.0%	B	131.7%	S	事業実施内容	分別の徹底、ごみ減量化、リサイクル率の向上を図るため、 ①指定ごみ袋の購入(可燃30ℓ4,000箱、可燃20ℓ400箱、不燃200箱) ②ごみ収集カレンダーの作成 ③可燃、不燃ごみ収集運搬業務委託を行った。 ④災害廃棄物を処理した。						CHECK評価	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 ごみ減量化を進めるため、食品ロス対策について検討を行う。 ごみの分別、減量化についての教育を小中学校、高校、自治会等幅広く開催していく。						加える変化						事業分析・総合判定評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="3">事業名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>100000</td> <td colspan="3">塵芥収集費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">72,546,000</td> <td>6,198,000</td> <td>109.3%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>34,796,000</td> <td>37,750,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・ごみの出し方マニュアルの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R6年度 実施内容変更見込み</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">76,754,000</td> <td>4,208,000</td> <td>105.8%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>34,424,000</td> <td>42,330,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R6年度比較増減要因</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R8年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R8年度増減見込み</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>						款	項	目	事業番号	事業名称			4	2	1	100000	塵芥収集費			予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	72,546,000		6,198,000	109.3%		0	0	0	34,796,000	37,750,000	R6年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・ごみの出し方マニュアルの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R6年度 実施内容変更見込み						計画額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	76,754,000		4,208,000	105.8%		0	0	0	34,424,000	42,330,000	R7年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R6年度比較増減要因						R8年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R8年度増減見込み						事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明						適正なごみ排出のため必要な事業である。					
	款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4	2	1	100000	塵芥収集費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
R4年度		R5年度		前年増減	前年比																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
62,215,000		66,348,000		4,133,000	106.6%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th colspan="3">事業費内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>57,279,000</td> <td>62,215,000</td> <td>66,348,000</td> <td>節</td> <td>決算額</td> <td>節</td> <td>決算額</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>57,098,000</td> <td>62,189,905</td> <td>66,343,350</td> <td>01 報酬</td> <td>0</td> <td>16 公有財産購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>不用額</td> <td>181,000</td> <td>25,095</td> <td>4,650</td> <td>02 給料</td> <td>0</td> <td>17 備品購入費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>執行率</td> <td>99.7%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>03 職員手当等</td> <td>0</td> <td>18 負担金、補助及び交付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>0</td> <td>499,070</td> <td>0</td> <td>04 共済費</td> <td>0</td> <td>19 扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>05 災害補償費</td> <td>0</td> <td>20 貸付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>06 恩給及び退職年金</td> <td>0</td> <td>21 補償、補填及び賠償金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>34,825,500</td> <td>34,526,500</td> <td>33,921,500</td> <td>07 報償費</td> <td>0</td> <td>22 償還金、料子及び割引料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,272,500</td> <td>27,164,335</td> <td>32,421,850</td> <td>08 旅費</td> <td>3,650</td> <td>23 投資及び出資金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>74.7%</td> <td>A</td> <td>122.0%</td> <td>D</td> <td>119.4%</td> <td>D</td> <td>09 交際費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>職員人件費</td> <td>2,238,000</td> <td>695,000</td> <td>303,000</td> <td>10 需用費</td> <td>11,969,320</td> <td>25 寄附金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>総事業コスト</td> <td>59,336,000</td> <td>62,884,905</td> <td>66,646,350</td> <td>11 役務費</td> <td>114,960</td> <td>26 公課費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>前年比較</td> <td>94.2%</td> <td>B</td> <td>106.0%</td> <td>D</td> <td>106.0%</td> <td>D</td> <td>12 委託料</td> <td>54,252,000</td> </tr> <tr> <td>主財源</td> <td colspan="2">ごみ袋売上代</td> <td>33,921,500</td> <td>13 使用料及び賃借料</td> <td>3,420</td> <td>予備費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>14 工事請負費</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td>15 原材料費</td> <td>0</td> <td>合計</td> <td>66,343,350</td> </tr> </tbody> </table>							項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳			予算額	57,279,000	62,215,000	66,348,000	節	決算額	節	決算額	決算額	57,098,000	62,189,905	66,343,350	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0	不用額	181,000	25,095	4,650	02 給料	0	17 備品購入費	0	執行率	99.7%	100.0%	100.0%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0	国庫支出金	0	499,070	0	04 共済費	0	19 扶助費	0	県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0	その他	34,825,500	34,526,500	33,921,500	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0	一般財源	22,272,500	27,164,335	32,421,850	08 旅費	3,650	23 投資及び出資金	0	前年比較	74.7%	A	122.0%	D	119.4%	D	09 交際費	0	職員人件費	2,238,000	695,000	303,000	10 需用費	11,969,320	25 寄附金	0	総事業コスト	59,336,000	62,884,905	66,646,350	11 役務費	114,960	26 公課費	0	前年比較	94.2%	B	106.0%	D	106.0%	D	12 委託料	54,252,000	主財源	ごみ袋売上代		33,921,500	13 使用料及び賃借料	3,420	予備費	0	国庫支出金				14 工事請負費	0							15 原材料費	0	合計	66,343,350																																																																																																																																																																																																																																																																								
項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
予算額	57,279,000	62,215,000	66,348,000	節	決算額	節	決算額																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
決算額	57,098,000	62,189,905	66,343,350	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
不用額	181,000	25,095	4,650	02 給料	0	17 備品購入費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
執行率	99.7%	100.0%	100.0%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
国庫支出金	0	499,070	0	04 共済費	0	19 扶助費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
その他	34,825,500	34,526,500	33,921,500	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
一般財源	22,272,500	27,164,335	32,421,850	08 旅費	3,650	23 投資及び出資金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
前年比較	74.7%	A	122.0%	D	119.4%	D	09 交際費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
職員人件費	2,238,000	695,000	303,000	10 需用費	11,969,320	25 寄附金	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
総事業コスト	59,336,000	62,884,905	66,646,350	11 役務費	114,960	26 公課費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
前年比較	94.2%	B	106.0%	D	106.0%	D	12 委託料	54,252,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
主財源	ごみ袋売上代		33,921,500	13 使用料及び賃借料	3,420	予備費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
国庫支出金				14 工事請負費	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
				15 原材料費	0	合計	66,343,350																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
増額の要因	・可燃・不燃物収集業務委託料が上がったため。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
減額の要因	・指定ごみ袋の単価が下がったため。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CHECK評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">事業指標・評価</th> <th colspan="2">R3年度</th> <th colspan="2">R4年度</th> <th colspan="2">R5年度</th> </tr> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成果1</td> <td>ごみの総排出量に対する1人一日当たり排出量</td> <td>区以下</td> <td>656.0</td> <td>618.0</td> <td>644.0</td> <td>645.0</td> <td>638.0</td> <td>632.0</td> <td>631.0</td> <td>615.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>99.8%</td> <td>B</td> <td>100.9%</td> <td>B</td> <td>102.6%</td> <td>B</td> </tr> <tr> <td>成果2</td> <td></td> <td></td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>効率1</td> <td>市民1人当たりのごみ収集料</td> <td>円/人/年</td> <td>1,084.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,100.0</td> <td>1,185.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,300.0</td> <td>1,500.0</td> <td>1,139.0</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>7</td> <td>92.8%</td> <td>B</td> <td>100.0%</td> <td>B</td> <td>131.7%</td> <td>S</td> </tr> </tbody> </table>						事業指標・評価			R3年度		R4年度		R5年度		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	成果1	ごみの総排出量に対する1人一日当たり排出量	区以下	656.0	618.0	644.0	645.0	638.0	632.0	631.0	615.0				1	7	99.8%	B	100.9%	B	102.6%	B	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				0	0							効率1	市民1人当たりのごみ収集料	円/人/年	1,084.0	1,500.0	1,100.0	1,185.0	1,300.0	1,300.0	1,500.0	1,139.0				1	7	92.8%	B	100.0%	B	131.7%	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	事業指標・評価			R3年度		R4年度		R5年度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
成果1	ごみの総排出量に対する1人一日当たり排出量	区以下	656.0	618.0	644.0	645.0	638.0	632.0	631.0	615.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			1	7	99.8%	B	100.9%	B	102.6%	B																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			0	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
効率1	市民1人当たりのごみ収集料	円/人/年	1,084.0	1,500.0	1,100.0	1,185.0	1,300.0	1,300.0	1,500.0	1,139.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
			1	7	92.8%	B	100.0%	B	131.7%	S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
事業実施内容	分別の徹底、ごみ減量化、リサイクル率の向上を図るため、 ①指定ごみ袋の購入(可燃30ℓ4,000箱、可燃20ℓ400箱、不燃200箱) ②ごみ収集カレンダーの作成 ③可燃、不燃ごみ収集運搬業務委託を行った。 ④災害廃棄物を処理した。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
CHECK評価	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 ごみ減量化を進めるため、食品ロス対策について検討を行う。 ごみの分別、減量化についての教育を小中学校、高校、自治会等幅広く開催していく。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	加える変化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
事業分析・総合判定評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>事業番号</th> <th colspan="3">事業名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>100000</td> <td colspan="3">塵芥収集費</td> </tr> <tr> <td colspan="2">予算額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">72,546,000</td> <td>6,198,000</td> <td>109.3%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>34,796,000</td> <td>37,750,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R6年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・ごみの出し方マニュアルの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R6年度 実施内容変更見込み</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計画額</td> <td>前年増減額</td> <td>前年比</td> <td>財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td>地方債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td colspan="2">76,754,000</td> <td>4,208,000</td> <td>105.8%</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>34,424,000</td> <td>42,330,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">R7年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R6年度比較増減要因</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">R8年度 実施内容</td> <td colspan="2"> ・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務 </td> <td colspan="2">R8年度増減見込み</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>						款	項	目	事業番号	事業名称			4	2	1	100000	塵芥収集費			予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	72,546,000		6,198,000	109.3%		0	0	0	34,796,000	37,750,000	R6年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・ごみの出し方マニュアルの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R6年度 実施内容変更見込み						計画額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	76,754,000		4,208,000	105.8%		0	0	0	34,424,000	42,330,000	R7年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R6年度比較増減要因						R8年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R8年度増減見込み																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	款	項	目	事業番号	事業名称																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
4	2	1	100000	塵芥収集費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
予算額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
72,546,000		6,198,000	109.3%		0	0	0	34,796,000	37,750,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R6年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・ごみの出し方マニュアルの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R6年度 実施内容変更見込み																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
計画額		前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
76,754,000		4,208,000	105.8%		0	0	0	34,424,000	42,330,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
R7年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R6年度比較増減要因																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
R8年度 実施内容		・指定ごみ袋の購入 ・ごみ収集カレンダーの作成 ・可燃、不燃ごみ収集運搬業務		R8年度増減見込み																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
適正なごみ排出のため必要な事業である。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業
R5	事業名	衛生施設総務事業				
総合計画	基本目標	70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり				
	政策	2 循環型社会の推進を図ります				
	施策	1 一般廃棄物の適正処理の推進				
	事業の目的	快適な環境で安心して暮らせるまちづくりのため、衛生施設総務事業により、環境保全センターへの業務委託と適正な施設の管理運営を行うことにより、廃棄物の適正処理を行い、ごみの分別及びリサイクル率の向上を図る。		事業の概要 環境保全センターの管理業務委託 浄化槽点検清掃及び消防機器保守点検並びに防犯警備の業務を委託する。 会計年度任用職員の雇用 公共機関ごみ回収業務、不法投棄の回収業務、最終処分場の適正管理業務、電話対応窓口対応に2名を雇用する。 旅費、負担金。 廃棄物処理施設技術管理者講習会への旅費や負担金		
事業成果	①会計年度任用職員2名を雇用し給与、手当を支払った。 ②保全センターを管理するための委託業務(897,146円) 消防機器保守点検業務委託、警備保障業務委託、除草作業委託を実施した。 ③志瑞地区での道路工事を施行した。(1,947,000円) 市道北10号線の側溝蓋掛け工事を施行した。 ④志瑞地元対策委員会に運営費補助金を支払った。(200,000円)					
事業課題	環境保全センターは昭和63年2月に竣工し、令和4年までに約34年が経過している。焼却炉自体は平成17年度の環境資源ギャラリーの操業に伴い閉鎖されているが、事務所には環境推進課職員が常駐し、小型家電や鉄くずなどのリサイクル品の受け取り、公共施設のごみ回収の拠点としている。施設は老朽化が進んでおり、近年では雨漏りも頻繁に発生している。					
事業コスト分析	各評価結果					
	事業コスト評価				指標評価	
CHECK評価	決算前年比		一般財源	128.0%	D	成果
	総事業コスト		127.6%	D	効果	1
事業内容評価		評価視点		評価内容		
効率性		4:高い	A	現状維持		
有効性		4:高い	A	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」		
必要性		4:高い	A	R7年度の方向性		
B		事業の進め方の改善の検討				
R7年度の方向性		コスト	縮小↓	成果	維持→	
改善		①事業の進め方				
担当評価 保全センターを管理する上で必要最低限の事業である。						
CHECK評価	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性					
	建物の効率的な管理を図ることを目的とし、現在利用する事務室以外の不要な部屋の閉鎖などの取り扱いについて検討する。					
CHECK評価	加える変化					
	R6年度 実施内容 ・保全センター管理業務委託 ・会計年度任用職員報酬 ・旅費、負担金 下期実施内容変更見込み					
CHECK評価	実行計画事業(円)					
	R7年度 実施内容		R6年度比較増減要因			
R7年度 実施内容		R8年度増減見込み				
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 保全センターを管理する上で必要な事業である。						
予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称	
	4	2	2	500000	衛生施設総務費	
	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
決算(円)	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
決算内訳	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
主財源	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
コスト分析	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
指標評価	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
事業実施内容	R4年度		R5年度		前年増減	前年比
	6,129,000		7,971,000		1,842,000	130.1%
増額の要因 ・会計年度任用職員増員のため。						
事業指標・評価						
指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値
成果1		人	1,276.0	1,300.0	1,300.0	1,457.0
成果2			0.0	0.0	0.0	0.0
効率1		円/人/月	7,004.0	7,000.0	7,000.0	3,273.0
事業実施内容						
①会計年度任用職員2名を雇った。 ②保全センターを管理するための委託業務を行った。 ③次期最終処分場建設地である志瑞地区での道路工事を施行した。 ④志瑞地元対策委員会に運営費補助金を支払った。						

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	環境推進課	担当係	重点事業	CHECK 評価										
R5	事業名	最終処分場管理事業					CHECK 評価	事業 事業 成果	事業 課題	①汚水処理施設の修繕(9,838,290円) 濃縮汚泥引抜ポンプ、砂ろ過・活性炭吸着塔弁類及び着脱装置交換、砂ろ過原水ポンプ、凝集助剤注入ポンプ、UV計、放流管圧力計、消防設備、照明器具の修繕を実施した。 ②汚水処理施設で使用する薬品を購入した。(2,318,796円) ③汚水処理施設放流管の水圧試験業務委託(726,000円) 棚草地区住民、議員立ち合いのもと7月と11月に水圧試験を実施した。 ④最終処分場用地の借上(894,349円) 棚草報徳社から最終処分場用地9,388.39㎡を借り上げた。 ⑤棚草地区に対し地域振興負担金等を支払った。(1,500,000円)				平成11年の稼働から20年が経過し、施設の老朽化が目立つため、計画的な修繕をしていく必要がある。			
	基本目標	70 快適な環境で安心して暮らせるまちづくり															
	政策	2 循環型社会の推進を図ります															
	施策	2 最終処分場の適正管理															
体系的概要			事業の目的 快適な環境で安心して暮らせるまちづくりのため、最終処分場管理事業により、最終処分場を安全かつ適切に運営管理することで、良好な水質の確保を図る。			事業の概要 棚草最終処分場浸出水処理に必要な薬剤の購入、水処理施設の運転に係る電気料、機器類等が異常となった時に知らせる警報装置の通信料、機器修繕、水処理施設維持管理業務委託、放流管の水圧試験業務委託、処分場用地の借上、最終処分場地区の地元対策を行う。			CHECK 評価								
各評価結果							総合判定評価										
事業コスト評価			指標評価			事業内容評価				A 計画どおりに事業を進めることが 適当							
一般財源 98.0% B			成果 1 B			評価視点 1 B		評価内容 4:高い A 現状維持			R7年度の方向性 コスト 維持→ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方						
総事業コスト 96.0% B			効率 1			有効性 4:高い		計画の進捗と成果に 近い状態⇒「計画通り」									
						必要性 4:高い											
今後、修繕費用が増加していくと考えられるが、費用の平準化を検討し、財政負担を減らす必要がある。																	
予算(円)							担当評価										
款	項	目	事業番号		事業名称												
4	2	2	200000		最終処分場管理費												
R4年度		R5年度		前年増減	前年比		財源内訳		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
35,508,000		34,230,000		△ 1,278,000	96.4%				0	0	0	0	34,230,000				
決算(円)							加える変化										
項目							R3年度		R4年度		R5年度		事業費内訳				
予算額							31,235,000		35,508,000		34,230,000		節 決算額				
決算額							30,058,366		34,684,327		34,004,917		01 報酬				
不用額							1,176,634		823,673		225,083		02 給料				
執行率							96.2%		97.7%		99.3%		03 職員手当等				
国庫支出金							0		0		0		04 共済費				
県支出金							0		0		0		05 災害補償費				
地方債							0		0		0		06 恩給及び退職年金				
その他							0		0		0		07 報償費				
一般財源							30,058,366		34,684,327		34,004,917		08 旅費				
前年比較							142.3% D		115.4% D		98.0% B		09 交際費				
職員人件費							2,939,000		864,000		124,000		10 需用費				
総事業コスト							32,997,366		35,548,327		34,128,917		11 役務費				
前年比較							156.2% D		107.7% D		96.0% B		12 委託料				
主財源													13 使用料及び賃借料				
													14 工事請負費				
													15 原材料費				
													合計				
													34,004,917				
コスト分析							増額の要因 ・電気料高騰による増額 ・浸出水処理施設管理委託料の増額 減額の要因 ・修繕箇所減による減額 ・最終処分場残余容量調査委託の取りやめ										
指標評価							事業指標・評価										
成果		放流水水質協定値違反項目数		単位	現状値	目標値	R3年度	R4年度	R5年度	指標名							
1				項目	年度	年度	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	達成率	評価			
					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0%	B			
					1	7	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B					
2					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
					0	0											
効率		放流水1㎡あたりの施設管理費		円/㎡	1,684.0	1,800.0	1,800.0	2,022.0	1,800.0	2,063.0	1,800.0	0.0					
1					1	7	89.0%	C	87.3%	C							
事業実施内容							①汚水処理施設の修繕を行った。 ②汚水処理施設で使用する薬品を購入した。 ③汚水処理施設放流管の水圧試験を実施した。 ④最終処分場用地の借上 ⑤棚草地区に対し地域振興負担金等を支払った。										
実施内容							R6年度 R7年度 R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み										
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 最終処分場を管理する上で、なくてはならない事業である。																	

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	下水道課	担当係	重点事業	○								
R5	事業名	浄化槽設置事業													
総合計画	体系・概要	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち												
		政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり												
		施策	2 水質浄化・生活環境の改善を進めます												
	事業の目的	水質浄化・生活環境の改善を進めるため、浄化槽設置事業により、合併処理浄化槽への付け替えを進めるとともに、浄化槽設置者への適切な維持管理方法を周知することにより、河川・川の水質と生活環境の改善を図る。		事業の概要 住宅等(居住の用に供する建築物又は延べ面積が2分の1以上を居住の用に供する建築物)で、10人槽以下の合併処理浄化槽を新たに設置する費用の一部を予算の範囲内で補助を行う。担当者会議や研修会に参加し、浄化槽に対する知識を深め、浄化槽設置者に対し、法定検査などの維持管理について周知を行う。											
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称									
		4	1	9	500000	浄化槽設置事業費									
		R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		53,967,000	41,021,000	△ 12,946,000	76.0%		10,703,000	2,930,000	0	0	27,388,000				
		項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳									
		予算額	47,831,000	53,967,000	41,021,000	節	決算額	節	決算額						
		決算額	47,831,000	53,196,000	31,454,972	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0				
		不用額	0	771,000	9,566,028	02	給料	0	17	備品購入費	0				
		執行率	100.0%	98.6%	76.7%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	31,429,500				
		財源内訳	国庫支出金	11,232,000	9,856,000	10,703,000	04	共済費	0	19	扶助費	0			
		県支出金	4,707,000	4,491,000	2,420,400	05	災害補償費	0	20	貸付金	0				
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0				
		その他	0	0	0	07	報償費	0	22	償還金、利子及び割引料	0				
		一般財源	31,892,000	38,849,000	18,331,572	08	旅費	1,540	23	投資及び出資金	0				
		前年比較	85.7%	A	121.8%	D	47.2%	A	09	交際費	0				
		職員人件費	2,485,000	1,927,000	2,065,000	10	需用費	23,932	25	寄附金	0				
		総事業コスト	50,316,000	55,123,000	33,519,972	11	役務費	0	26	公課費	0				
		前年比較	105.6%	D	109.6%	D	60.8%	A	12	委託料	0				
		主財源	循環型社会形成推進交付金		10,703,000	13	使用料及び賃借料	0	予備費	0					
			生活排水改善対策推進事業費補助金		2,332,000	14	工事請負費	0							
			浄化槽法事務交付金(権限移譲事務交付金)		88,400	15	原材料費	0	合計	31,454,972					
	コスト分析	国交付金及び県補助金を活用して、浄化槽設置事業費補助金を実施した。													
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度							
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
	成果1	浄化槽の設置基数	基	156.0	109.0	140.0	100.0	109.0	123.0	109.0	95.0				
				1	7	71.4%	E	112.8%	A	87.2%	C				
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
				0	0										
	効率1	浄化槽設置事業費補助金PR	回	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0				
				1	7	100.0%	B	100.0%	B	200.0%	S				
		事業実施内容	95基の合併処理浄化槽設置に対して補助金を交付した。 4・9月号の市広報誌と市ホームページにて補助制度を掲載して、単独処理浄化槽とくみ取り槽からの付け替えを推進した。												
	CHECK評価	事業成果	補助基数95基のうち、単独処理浄化槽とくみ取り槽からの合併処理浄化槽付け替えは19基となった。内訳:単独処理浄化槽15基、くみ取り槽4基												
引き続き、市広報誌などによる合併処理浄化槽への付け替えを周知していきますが、世帯構成や経済的な事情により付け替えが進みにくい傾向にある。															
事業課題		各評価結果													
		事業コスト評価						指標評価		事業内容評価		総合判定評価			
	決算前年比	一般財源	47.2%	A	成果	1	C	評価視点	効率性	4:高い	評価内容	A	現状維持	計画どおりに事業を進めることが A 妥当	
		総事業コスト	60.8%	A	効率	1	S	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	R7年度の方向性	コスト	拡充↑	成果	拡充↑
								必要性	4:高い			改善	①事業の進め方		
	担当評価	令和2～5年度の補助実績は計461基、うち付け替え件数は127基(27.55%)となり、補助制度の効果が表れている。。													
CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性													
		引き続き、合併処理浄化槽設置補助制度を市広報誌や市ホームページで周知する。													
	実施内容	款	項	目	事業番号	事業名称									
		4	1	9	500000	浄化槽設置事業費									
	予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
	58,522,000	17,501,000	142.7%		10,703,000	4,010,000	0	0	43,809,000						
	○浄化槽設置事業費補助業務 ・合併処理浄化槽設置者に対して補助金の交付 ○浄化槽維持管理業務 ・浄化槽設置届、廃止届などの受付 ・協議会や研修会への参加 ・静岡県浄化槽推進協議会会費の支払									下期実施内容変更見込み					
	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
	58,522,000	0	100.0%		9,138,000	3,171,000	0	0	46,213,000						
	○浄化槽設置事業費補助業務 ・合併処理浄化槽設置者に対して補助金の交付 ○浄化槽維持管理業務 ・浄化槽設置届、廃止届などの受付 ・協議会や研修会への参加 ・静岡県浄化槽推進協議会会費の支払									R6年度比較増減要因					
	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明														
	河川の水質浄化や生活環境が改善され、良好な水環境の保全に寄与している。														

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	下水道課	担当係	重点事業																					
R5	事業名	平尾下水処理場管理事業																									
総合計画	体系・概要	基本目標 4 快適な環境で安心して暮らせるまち																									
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり																									
	施策	4 適正な汚水処理施設の管理・運営を進めます																									
	事業の目的	適正な汚水処理施設の管理・運営を進めるため、平尾下水処理場管理事業における施設の保守点検業務を適切に実施することにより、放流水質法定基準の遵守を図る。		事業の概要 平尾下水処理場の運転管理業務を委託し、適正な汚水処理を行う。																							
事業コスト分析	予算(円)	款 項 目	事業番号	事業名称																							
	4 2 4	100000	平尾下水処理場管理事業費																								
	R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
	15,331,000	13,677,000	△ 1,654,000	89.2%		0	0	0	8,751,000	4,926,000																	
	項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳																						
	予算額	12,216,000	15,331,000	13,677,000	節	決算額	節	決算額																			
	決算額	11,102,197	14,722,453	13,191,433	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0																			
	不用額	1,113,803	608,547	485,567	02 給料	0	17 備品購入費	0																			
	執行率	90.9%	96.0%	96.4%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0																			
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0																		
	県支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0																			
	地方債	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0																			
	その他	9,105,705	8,939,905	8,854,185	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0																			
	一般財源	1,996,492	5,782,548	4,337,248	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0																			
	前年比較	-175.2% A	289.6% D	75.0% A	09 交際費	0	24 積立金	0																			
	職員人件費	377,000	229,000	373,000	10 需用費	3,649,974	25 寄附金	0																			
	総事業コスト	11,479,197	14,951,453	13,564,433	11 役務費	1,534,413	26 公課費	0																			
	前年比較	143.9% D	130.2% D	90.7% B	12 委託料	6,082,046	27 繰出金	0																			
主財源	平尾団地下水処理場使用料			8,816,040	13 使用料及び賃借料	0	予備費	0																			
	平尾団地下水処理場使用料滞納繰越分			23,480	14 工事請負費	1,925,000																					
	平尾団地下水処理場関連雑入			14,665	15 原材料費	0	合計	13,191,433																			
コスト分析	令和5年度の事業費減額の主な要因としては、電気使用料の減額と令和4年度には令和5年度から14年度までの10ヶ年の維持管理計画作成業務を作成しましたが、その業務が完了したことによる減額となります。																										
指標・実施内容	事業指標・評価	指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値															
		年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価																
	成果1	処理施設の保守点検回数	回	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0	52.0																
				1	7	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B																
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0																
				0	0																						
	効率1	毎年実施する施設の運転管理費用	円	3,168,000.0	3,168,000.0	3,168,000.0	2,764,000.0	3,168,000.0	2,904,000.0	3,168,000.0	3,105,000.0																
				1	7	114.6%	A	109.1%	B	102.0%	B																
	事業実施内容	設備の運転管理業務を委託し、52回/年の保守点検を実施した。																									
	事業成果	施設の保守点検を適切に実施したことで、放流水質法定基準を遵守することができた。																									
事業課題	近年、局地的豪雨など、短時間に多くの降雨が発生するようになり、その影響を受け、処理場への流入水量が処理能力(307m ³ /日)を超過する日が増加している。不明水による処理水量の増加は、水処理への負荷に大きく影響し運転管理業務に支障をきたすことから早期に原因究明と対策が必要である。																										
CHECK評価	各評価結果	事業コスト評価								指標評価		事業内容評価		総合判定評価													
	評価分析・総合判定評価	決算前年比	一般財源	75.0%	A	成果	1	B	評価視点	効率性	4:高い	A	現状維持	計画どおりに事業を進めることが適当	R7年度の方向性												
															総事業コスト	90.7%	B	効率	1	B	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	コスト	維持→	成果	維持→
																								改善			
																								①事業の進め方			
	平尾下水処理場管理事業は平尾地区の生活排水を適切に処理するためには必要な事業である。																										
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 不明水対策として、宅内排水設備の誤接続や管路接続部の不具合等の原因を特定するため、令和6年度から令和7年度にかけて管路点検業務を実施し、確認された不具合箇所については、令和8年度から管路修繕及び宅内排水設備の改善指示を行っていく。																									
	CHECK評価	実施内容	款 項 目	事業番号	事業名称																						
			4 2 4	100000	平尾下水処理場管理事業費																						
			予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																
		16,976,000	3,299,000	124.1%		0	0	0	8,751,000	8,225,000																	
		・施設の維持管理業務 ・施設の運転管理業務 ・設備の修繕及び更新業務 ・管路の点検業務										下期実施内容変更見込み															
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源																	
		21,451,000	4,475,000	126.4%		0	0	0	8,751,000	12,700,000																	
		・施設の維持管理業務 ・施設の運転管理業務 ・設備の修繕及び更新業務 ・管路の点検業務										R6年度比較増減要因															
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 設備の運転管理業務を委託して定期的な保守点検を行ったことにより、放流水質法定基準を遵守することができた。										R8年度増減見込み															

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	下水道課	担当係	重点事業								
R5	事業名	一部事務組合事業(し尿処理事業・東遠広域施設組合)												
総合計画	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち												
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり												
	施策	4 適正な污水处理施設の管理・運営を進めます												
	事業の目的	適正な污水处理施設の管理・運営を進めるため、一部事務組合事業(し尿処理事業・東遠広域施設組合)における負担金支出事務を適切に行うことで、事業を円滑に実施し、施設の適正な管理・運営を図る。		事業の概要 施設の維持管理及びし尿・浄化槽汚泥を適正かつ効率的に処理するため、負担金を支出する。										
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称								
		4	2	3	200000	一部事務組合費(し尿処理費・東遠広域施設組合)								
		R4年度		R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		149,409,000		150,002,000	593,000	100.4%		0	0	0	0	150,002,000		
		項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳								
		予算額	155,141,000	149,409,000	150,002,000	節	決算額	節	決算額					
		決算額	155,141,000	149,409,000	150,002,000	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0	0		
		不用額	0	0	0	02	給料	0	17	備品購入費	0	0		
		執行率	100.0%	100.0%	100.0%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	150,002,000	0		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0	0	
		県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0	0		
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0	0		
		その他	0	0	0	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0	0		
		一般財源	155,141,000	149,409,000	150,002,000	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0	0		
		前年比較	97.4%	B	96.3%	B	100.4%	D	09	交際費	0	24	積立金	0
		職員人件費	4,000	7,000	12,000	10	需用費	0	25	寄附金	0	0		
		総事業コスト	155,145,000	149,416,000	150,014,000	11	役務費	0	26	公課費	0	0		
		前年比較	97.4%	B	96.3%	B	100.4%	D	12	委託料	0	27	繰出金	0
	主財源													
	13	使用料及び賃借料	0	0	0	14	工事請負費	0	0	0	0	0		
	15	原材料費	0	0	0	合計	150,002,000							
	コスト分析													
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価												
		指標名		単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
				年度	年度	達成率	評価	達成率	評価	達成率	評価			
		成果1	東遠広域施設組合分担金支払い回数	回	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0		
	成果2	搬入量	kℓ	26,482.0	27,311.0	27,017.0	27,017.0	27,274.0	26,748.0	0.0	0.0			
	効率1	搬入量割合	%	39.7	40.4	40.4	40.4	40.4	40.0	0.0	0.0			
	事業実施内容	組合運営に係る経費に対し、搬入量割で負担金を支出した。 組合運営に係る経費372,157千円、市負担金150,002千円 算出根拠: 令和3年度組合搬入量66,732kℓ、市搬入量26,897kℓ												
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明												
		し尿・浄化槽汚泥を適切かつ効率的に処理するためには必要な負担金である。												
		課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性												
長寿命化計画(平成29年策定、計画期間H29~R12)に基づいた効率的な施設の維持管理を実施する必要がある。														
し尿・浄化槽汚泥を適切かつ効率的に処理するため負担金を支出する。														
CHECK評価	事業成果	し尿・浄化槽汚泥を適正かつ効率的に処理することができている。												
		施設を長期的に使用するため、機械設備の定期的な点検や整備を計画的に行っていく必要がある。												
		事業課題												
		事業内容												
	CHECK評価	各評価結果	総合判定評価											
			B 事業の進め方の改善の検討											
		R7年度の方向性	コスト 縮小↓ 成果 維持→											
			①事業の進め方											
			R7年度の方向性											
			R7年度の方向性											
CHECK評価	事業コスト分析	款	項	目	事業番号	事業名称								
		4	2	3	200000	一部事務組合費(し尿処理費・東遠広域施設組合)								
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		152,259,000	2,257,000	101.5%		0	0	0	0	152,259,000				
	R6年度 実施内容	○東遠広域施設組合業務・東遠広域施設組合への負担金の支払い												
		下期実施内容変更見込み												
		R6年度比較増減要因												
		R7年度 実施内容												
		R7年度 実施内容												
		R7年度 実施内容												
CHECK評価	実行計画事業(円)	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源				
		162,603,000	10,344,000	106.8%		0	0	0	0	162,603,000				
	○東遠広域施設組合業務・東遠広域施設組合への負担金の支払い													
	R6年度比較増減要因													

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	下水道課	担当係	重点事業						
R5	事業名	下水道会計事業										
総合計画	基本目標	4 快適な環境で安心して暮らせるまち										
	政策	4 豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり										
	施策	4 適正な汚水処理施設の管理・運営を進めます										
	事業の目的	適正な汚水処理施設の管理・運営を進めるため、下水道会計事業における繰出金支出事務を適切に行うことで、健全な施設運営や事業の円滑に繋げ、施設の適正な運営を図る。		事業の概要 下水道使用料及び受益者負担金で賄うべき、菊川浄化センターの管理運営費や管渠整備事業に充てた企業債の償還金の財源不足を公営企業会計の繰出基準に基づき支出する。								
事業成果	公営企業会計の繰出基準に基づき、維持管理経費に補助金を、投資的経費に出資金を支出し、処理施設の適切な維持管理を行い、処理水の水質保全に努めた。											
	公共下水道への接続を促進して使用料収入を確保し、維持管理の経費削減に努め、下水道事業の経営改善を図る必要がある。											
CHECK評価	各評価結果					総合判定評価						
	事業コスト評価	指標評価			事業内容評価							
評価分析・総合判定評価	決算前年比	一般財源	成果	1	評価視点	評価内容						
	88.9%	A	A	2	効率性	4:高い						
担当評価	総事業コスト	効率	1	B	有効性	4:高い						
	87.7%	A			必要性	4:高い						
A 計画どおりに事業を進めることが適当												
R7年度の方向性												
コスト		維持→	成果	維持→	①事業の進め方							
令和8年度までに第4期公共下水道事業計画を完了し、使用料収入を安定化させる必要がある。												
CHECK評価	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性											
	適切な時期に繰出金の支払いを行う。											
事業コスト分析	款	項	目	事業番号	事業名称							
	8	4	3	100000	下水道会計費							
CHECK評価	R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
	320,336,000	280,833,000	△ 39,503,000	87.7%		0	0	0	0	280,833,000		
CHECK評価	項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳							
	予算額	331,944,000	320,336,000	280,833,000	節	決算額	節	決算額				
CHECK評価	決算内訳	0	0	0	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0				
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%	02 給料	0	17 備品購入費	0				
CHECK評価	国庫支出金	0	4,397,000	0	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0				
	県支出金	0	0	0	04 共済費	0	19 扶助費	0				
CHECK評価	地方債	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0				
	その他	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0				
CHECK評価	一般財源	331,944,000	315,939,000	280,833,000	07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0				
	前年比較	105.8%	D	95.2%	B	88.9%	A	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0	
CHECK評価	職員人件費	0	0	7,000	09 交際費	0	24 積立金	0				
	総事業コスト	331,944,000	320,336,000	280,840,000	10 需用費	0	25 寄附金	0				
CHECK評価	前年比較	105.8%	D	96.5%	B	87.7%	A	11 役務費	0	26 公課費	0	
	主財源				12 委託料	0	27 繰出金	280,833,000				
CHECK評価	コスト分析				13 使用料及び賃借料	0	予備費	0				
					14 工事請負費	0						
CHECK評価	指標・実施内容	事業指標・評価			R3年度	R4年度	R5年度					
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
CHECK評価	事業実施内容	成果1	繰出金の支出	千円	320,868.0	358,964.0	331,944.0	331,944.0	316,866.0	320,336.0	0.0	0.0
					1	7	100.0%	B	101.1%	B		
CHECK評価	事業実施内容	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
					0	0						
CHECK評価	事業実施内容	効率1	処理区域内人口一人当たりのコスト	千円	24.7	23.2	23.5	24.4	21.2	20.7	0.0	0.0
					1	7	96.4%	B	102.4%	B	100.0%	B
CHECK評価	事業実施内容	下水道事業会計繰出金 280,833,000円 下水道事業会計への補助金 255,973,000円 下水道事業会計への出資金 24,860,000円										
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 公共下水道事業を推進していくためには一般会計から下水道事業会計への繰出金は不可欠である。										

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	小笠市民課	担当係		重点事業				
R5	事業名	小笠支所庁舎管理事業									
	基本目標	5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち									
	政策	4 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり									
	施策	3 健全で安定した行財政運営を構築します									
総合計画	体系・概要	健全で安定した行財政運営を構築するため、小笠支所庁舎管理事業により、施設の修繕や点検等の管理業務を適切に行い、来庁者に対し、施設の快適な環境提供を図る。									
	事業の目的	来庁者に快適にご利用いただくため、庁舎の修繕、空調設備の保守点検、機械警備の委託等を行う。									
	事業の概要										
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称					
		2	1	5	300000	小笠支所庁舎管理費					
		R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		634,000	734,000	100,000	115.8%		0	0	0	0	734,000
	決算(円)	項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳					
		予算額	691,000	634,000	734,000	節	決算額	節	決算額		
		決算額	625,570	611,367	711,128	01	報酬	0	16	公有財産購入費	0
		不用額	65,430	22,633	22,872	02	給料	0	17	備品購入費	0
		執行率	90.5%	96.4%	96.9%	03	職員手当等	0	18	負担金、補助及び交付金	0
		国庫支出金	0	0	0	04	共済費	0	19	扶助費	0
		県支出金	0	0	0	05	災害補償費	0	20	貸付金	0
		地方債	0	0	0	06	恩給及び退職年金	0	21	補償、補填及び賠償金	0
		その他	2,220	0	0	07	報償費	0	22	償還金、料子及び割引料	0
		一般財源	623,350	611,367	711,128	08	旅費	0	23	投資及び出資金	0
		前年比較	100.3% D	98.1% B	116.3% D	09	交際費	0	24	積立金	0
		職員人件費	162,000	96,000	17,000	10	需用費	156,035	25	寄附金	0
		総事業コスト	787,570	707,367	728,128	11	役務費	87,153	26	公課費	0
		前年比較	126.5% D	89.8% A	102.9% D	12	委託料	467,940	27	繰出金	0
	主財源	コピー・印刷代				13	使用料及び賃借料	0		予備費	0
						14	工事請負費	0			
						15	原材料費	0	合計		711,128
	コスト分析										
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価				R3年度		R4年度		R5年度	
		指標名	単位	現状値 年度	目標値 年度	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価	目標値 達成率	実績値 評価
	成果1	会議棟の適正な維持・管理	回	12.0	12.0	1,300.0	0.0	12.0	12.0	12.0	12.0
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	効率1			0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	事業実施内容	①小笠支所庁舎の維持管理のため、空調設備の保守管理や機械警備、清掃の委託を実施した。また、排煙窓に故障が見られたため修繕を行った。									
CHECK評価	事業成果	①適切な施設の維持管理により、クレーム等もなく来庁者に快適にご利用いただくことができた。									
	事業課題	・今後も来庁者が快適に利用できるように維持管理を適切に行う必要がある。また、排煙窓が固着しないよう毎月点検を行う必要がある。									
	評価分析・総合判定評価	各評価結果								総合判定評価	
		事業コスト評価				指標評価		事業内容評価		B 事業の進め方の改善の検討	
		一般財源			成果	1	B	評価視点		評価内容	
		116.3%	D		2		効率性	4:高い	A	現状維持	
		総事業コスト			効率	1		有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇔「計画通り」	
		102.9%	D				必要性	4:高い	R7年度の方向性 コスト 縮小↓ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方		
	担当評価	支所会議棟は会議や選挙事務など市が主催する事業等に活用されている。また、排煙窓の修繕に伴い前年度決算額を上回るようになったが、適切な管理に努めた。									
	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 施設の保守点検や清掃等を実施し、適切な維持管理を継続していく。また、排煙窓が固着しないよう毎月開閉作業を行っていく。									
	実行計画事業(円)	款	項	目	事業番号	事業名称					
		2	1	5	300000	小笠支所庁舎管理費					
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		675,000	△ 59,000	92.0%		0	0	0	0	675,000	
	R6年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費の購入 ・一般修繕 ・電話料金の支払い ・建物災害共済分担金の支払い ・空調設備保守点検委託、機械警備委託、床窓清掃委託 									R6年度比較増減要因
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		814,000	139,000	120.6%		0	0	0	0	814,000	
	R7年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費の購入 ・一般修繕 ・電話料金の支払い ・建物災害共済分担金の支払い ・空調設備保守点検委託、機械警備委託、床窓清掃委託 									R8年度増減見込み
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 支所会議棟は会議や選挙事務など市が主催する事業等に活用されているため、今後も引き続き適切に管理を行う必要がある。									

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	小笠市民課	担当係	重点事業
R5	事業名	旧小笠支所管理事業				
総合計画	基本目標	5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち				
	政策	4 未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり				
	施策	3 健全で安定した行財政運営を構築します				
	事業の目的	健全で安定した行財政運営を構築するため、旧小笠支所管理事業により、施設の維持管理を適切に行い、施設の快適な環境維持と財政運営の健全化を図る。		事業の概要 旧小笠支所が解体されるまで委託や定期的な巡回を行い旧支所庁舎及び同敷地を適切に管理する。		
事業成果	①火災保険料の支払及び樹木管理等を行い、旧小笠支所を適切に管理することができた。					
	・旧小笠支所を適切に管理する必要がある。					
	各評価結果					
	総合判定評価					
事業課題	事業コスト評価		指標評価		事業内容評価	
	一般財源	51.7%	1	B	評価視点	評価内容
	総事業コスト	47.7%	1	B	効率性	4:高い 計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」
	A		A		A 計画どおりに事業を進めることが R7年度の方向性 コスト 維持→ 成果 維持→ 改善 ①事業の進め方	
担当評価	旧小笠支所跡地の活用方針が決定するまでの間、必要最小限の範囲で維持管理に努めた。					
CHECK評価	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性					
	・旧小笠支所を必要最低限の範囲で管理を行っていく。					
	加える変化					
	A C T I O N 改善					
事業コスト分析	款 項 目		事業番号		事業名称	
	2	1	5	600000	旧小笠支所管理費	
	R4年度		R5年度		前年増減	
	666,000		347,000		△ 319,000	
CHECK評価	項目		R3年度		R4年度	
	R5年度		前年増減		前年比	
	666,000		347,000		△ 319,000	
	66.4%		34.7%		51.7%	
CHECK評価	国庫支出金		0		0	
	県支出金		0		0	
	地方債		0		0	
	その他		0		0	
CHECK評価	一般財源		1,912,497		664,434	
	前年比較		66.4%		34.7%	
	職員人件費		130,000		156,000	
	総事業コスト		2,042,497		820,434	
CHECK評価	前年比較		70.9%		40.2%	
	役務費		126,493		26 公課費	
	委託料		216,700		27 繰出金	
	使用料及び賃借料		0		予備費	
CHECK評価	工事請負費		0		0	
	原材料費		0		0	
	合計		343,193		343,193	
	コスト分析					
指標・実施内容	事業指標・評価		R3年度		R4年度	
	R5年度		目標値		実績値	
	達成率		評価		達成率	
	評価		達成率		評価	
指標・実施内容	成果1	予算の執行割合	96.0	99.0	96.0	86.0
	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0
	効率1	旧小笠支所管理委託費に係る予算の執行割合	91.0	99.0	91.0	86.3
	①旧小笠支所の施設維持のため、火災保険料の支払を行うとともに、敷地内の樹木管理や草刈を適切に行った。		94.8%	B	100.1%	B
CHECK評価	事業の実施内容					
	R6年度 実施内容					
	R7年度 実施内容					
	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明					
旧小笠支所跡地の活用方針が決定するまでの間、必要最小限の範囲で管理を行っていく必要がある。						

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	小笠市民課	担当係	重点事業	CHECK評価					
R5	事業名	公用車事業費(支所)					事業 事業 成果 課題	CHECK 評価				
	基本目標	71 小笠支所の存在意義を踏まえ、支所ならではの市民サービス、窓口サービスに努める。										
	政策	1 小笠支所の適正な運営										
	施策	1 支所業務管理										
総合計画	体系・概要	小笠支所の存在意義を踏まえ、支所ならではの市民サービス、窓口サービスに努めるため、公用車事業費(支所)により、公用車の適切な維持管理を行い、業務の安全かつ効率化による円滑な支所運営を図る。					事業 の 概要	CHECK 評価				
	事業の目的	公用車を適切に管理しスムーズな業務を行う。										
事業コスト分析	予算(円)	款	項	目	事業番号	事業名称			CHECK 評価			
		2	1	1	700000	公用車管理費(支所)						
		R4年度	R5年度	前年増減	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金		地方債	その他	一般財源
		166,000	93,000	△ 73,000	56.0%		0	0		0	0	93,000
		項目	R3年度	R4年度	R5年度	事業費内訳						
		予算額	242,000	166,000	93,000	節	決算額	節		決算額		
		決算額	239,650	112,833	35,422	01 報酬	0	16 公有財産購入費		0		
		不用額	2,350	53,167	57,578	02 給料	0	17 備品購入費		0		
		執行率	99.0%	68.0%	38.1%	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金		0		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	04 共済費	0	19 扶助費		0		
		県支出金	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0				
		地方債	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0				
		その他	0	0	07 報償費	0	22 償還金、料子及び割引料	0				
		一般財源	239,650	112,833	35,422	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0			
		前年比較	191.9%	D	47.1%	A	31.4%	A	09 交際費	0	24 積立金	0
		職員人件費	34,000	17,000	9,000	10 需用費	35,422	25 寄附金	0			
		総事業コスト	273,650	129,833	44,422	11 役務費	0	26 公課費	0			
		前年比較	219.1%	D	47.4%	A	34.2%	A	12 委託料	0	27 繰出金	0
	主財源				13 使用料及び賃借料	0	予備費	0				
					14 工事請負費	0						
					15 原材料費	0	合計	35,422				
	コスト分析											
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度				
		指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
		成果1	公用車の車検整備・点検台数	台	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0
					1	7	100.0%	B	100.0%	B	100.0%	B
	成果2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
				0	0							
	効率1	公用車燃料使用量	ℓ	600.0	450.0	550.0	500.0	450.0	313.0	450.0	197.0	
				1	7	110.0%	A	143.8%	S	228.4%	S	
	事業実施内容	①小笠支所公用車1台に係る維持管理を行った。 ②県から貸与されている公用車の老朽化に伴い、関係機関と連携し公用車の更新を行った。										
		事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 今後も車両の適正な点検や管理を行い、円滑に業務を行う必要がある。										
CHECK評価	事業コスト分析	款	項	目	事業番号	事業名称						
		2	1	1	700000	公用車管理費(支所)						
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		157,000	64,000	168.8%		0	0	0	0	157,000		
ACTION改善	R6年度 実施内容	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 ・定期的な点検業務を実施する。										
		・12か月点検の実施 ・燃料費の支払い 下期実施内容変更見込み										
PLAN取り組み・DO実施	R7年度 実施内容	計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		198,000	41,000	126.1%		0	0	0	0	198,000		
	・12か月点検の実施 ・燃料費の支払い R6年度比較増減要因 R8年度増減見込み											
	事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 今後も車両の適正な点検や管理を行い、円滑に業務を行う必要がある。											

事業評価シート

対象年度	事業会計区分	一般会計	担当課	小笠市民課	担当係	重点事業				
R5	事業名	一般管理総務費(支所)								
総合計画	基本目標	71 小笠支所の存在意義を踏まえ、支所ならではの市民サービス、窓口サービスに努める。								
	政策	1 小笠支所の適正な運営								
	施策	1 支所業務管理								
	事業の目的	小笠支所の存在意義を踏まえ、支所ならではの市民サービス、窓口サービスに努めるため、一般管理総務費(支所)により、戸籍、住民基本台帳、国保年金業務など小笠市民課における窓口業務を適正に実施し、円滑な支所運営を図る。		事業の概要 窓口業務を適正に実施するため、事務機器の修繕、郵便料金の支払い、コピー機のリース等を行う。						
事業コスト分析	事業成果	①適切な各種業務遂行により、小笠支所の適正かつ安定的な運営を行うことができた。 ②マイナンバーカードを申請する方のために、申請書の記入方法や写真撮影などの支援を行い、スムーズな補助ができた。また、保険証との紐づけ作業についても支援を行った。 ③マイナンバーカードの受け取りは電話による予約制としていたが、12月1日からオンライン予約を追加したことにより、受け取り予約がしやすくなった。								
	事業課題	令和6年3月末現在、小笠支所で受け取りに出来ないマイナンバーカードを180枚保管している。								
	各評価結果	事業コスト評価				総合判定評価				
	評価分析・総合判定評価	事業内容評価	指標評価		事業内容評価					
		一般財源	123.1%	D	成果	1 D	C 事業規模・内容・主体の見直し検討			
		総事業コスト	105.4%	D	効率	1 B				
	評価視点	評価内容		R7年度の方向性						
	効率性	4:高い	A	現状維持	コスト	縮小↓				
	有効性	4:高い	計画の進捗と成果に近い状態⇄「計画通り」	成果	拡充↑	①事業の進め方				
	必要性	4:高い		改善						
担当評価	小笠地域への市民サービスの確保を図る上で、小笠支所は必要であり今後も適正に管理していく。									
CHECK評価	加える変化	課題に対する改善案と想定される成果及び今後の方向性 ・マイナンバーカードを申請して取りに出来ない方に対して、受け取りを催促するハガキを定期的に郵送する。								
	実行計画事業	款	項	目	事業番号	事業名称				
		2	1	1	1100000	一般管理総務費(支所)				
		予算額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		336,000	△ 181,000	65.0%		0	0	0	1,000	335,000
		R6年度 実施内容					下期実施内容変更見込み			
		・窓口使用消耗品費の購入 ・事務機器の修繕 ・郵便料金の支払い ・複写機のリース料、パフォーマンスチャージ料の支払い								
		計画額	前年増減額	前年比	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		336,000	0	100.0%		0	0	0	1,000	335,000
		R7年度 実施内容					R6年度比較増減要因			
・窓口使用消耗品費の購入 ・事務機器の修繕 ・郵便料金の支払い ・複写機のリース料、パフォーマンスチャージ料の支払い										
R8年度増減見込み										
事業の目的と実施内容との関連性「有効性と妥当性」の説明 小笠地域への市民サービスの確保を図るため、今後も適正に小笠支所を管理する必要がある。										
CHECK評価	コスト分析	事業費内訳								
	項目	R3年度	R4年度	R5年度	節	決算額	節	決算額		
	予算額	345,000	359,000	517,000	01 報酬	0	16 公有財産購入費	0		
	決算額	277,382	353,610	435,354	02 給料	0	17 備品購入費	173,800		
	不用額	67,618	5,390	81,646	03 職員手当等	0	18 負担金、補助及び交付金	0		
	執行率	80.4%	98.5%	84.2%	04 共済費	0	19 扶助費	0		
	国庫支出金	0	0	0	05 災害補償費	0	20 貸付金	0		
	県支出金	0	0	0	06 恩給及び退職年金	0	21 補償、補填及び賠償金	0		
	地方債	0	0	0	07 報償費	0	22 償還金、利子及び割引料	0		
	その他	0	740	820	08 旅費	0	23 投資及び出資金	0		
一般財源	277,382	352,870	434,534	09 交際費	0	24 積立金	0			
前年比較	74.5% A	127.2% D	123.1% D	10 需用費	89,141	25 寄附金	0			
職員人件費	14,026,000	9,290,000	9,733,000	11 役務費	1,850	26 公課費	0			
総事業コスト	14,303,382	9,643,610	10,168,354	12 委託料	0	27 繰出金	0			
前年比較	3840.5% D	67.4% A	105.4% D	13 使用料及び賃借料	170,563	予備費	0			
主財源	小笠支所コピー・印刷代		820	14 工事請負費	0					
				15 原材料費	0	合計	435,354			
指標・実施内容	指標評価	事業指標・評価		R3年度		R4年度		R5年度		
	指標名	単位	現状値	目標値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
	成果1	人	750.0	5,230.0	770.0	1,567.0	4,270.0	3,228.0	4,570.0	3,577.0
	成果2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	効率1	件	2.0	2.0	800.0	2,460.0	2.0	2.0	2.0	2.0
			1	7	32.5%	D	100.0%	B	100.0%	B
	①小笠支所の適正な運営のため、事務用品の購入や郵便料金の支払い、複写機のリース等を実施した。また、老朽化したレジスターを更新した。 ②小笠支所におけるマイナンバーカード申請補助件数349件(R4: 1,661件) ③小笠支所におけるマイナンバーカード交付件数1,981件(R4: 3,965件)									
	事業実施内容									